

第七十五回帝國議會
衆議院

農產物検査法案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案
農產物検査法案(政府提出)(第九
六號)
日本輸出農產物株式會社法案(政
府提出)(第一〇二號)

會議

昭和十五年三月十六日(土曜日)午後一時三
十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 末松備一郎君

理事木原 七郎君 理事森下 國雄君

理事吉植 庄亮君 理事伊東 岩男君

長野 綱良君 成島 勇君

内藤 守正君 樋口善右衛門君

馬岡 次郎君 高橋熊次郎君

東條 貞君 菊地養之輔君

大石 大君 北 勝太郎君

同月十五日委員田中好君辭任ニ付其ノ補闕

トシ森幸太郎君ヲ議長ニ於テ選定セリ

三月十五日日本輸出農產物株式會社法案

(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタ

リ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 島田 俊雄君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 岡田喜久治君

農林省農務局長 土屋 正三君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如

シ

農林技師 森 肆郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

農產物検査法案(政府提出)

日本輸出農產物株式會社法案(政府提出)

○末松委員長 開會致シマス、本日ハ農林

大臣ハ貴衆兩院ノ各委員會ニ出席ノ必要

上、本案ノ説明後ニ他ノ方ニ出タイト言ハ

レテ居リマスカラ、農林大臣ニ對スル質疑
ハ留保願ヒマシテ、他ノ機會ニ御質問アラ
シコトヲ希望シマス、尙ホ資料ノ御請求ノ
アル御方ハドウカ理事マデ成ベク速ニ御申
出ヲ願ヒマス——農林大臣

○島田國務大臣 只今本委員會ニ付議セラ

レマシタ農產物検査法案ノ概要ヲ申上

ゲタイト思ヒマス、米穀其ノ他ノ農產物檢

査ノ事業ハ、現在御承知ノ如ク各道府縣ニ

於テ施行シテ居リマス、其ノ關係上検査ノ

統一及ビ適確ヲ期スルコトガ困難ナル實情

ニアリマスコトハ、既ニ本會議ニ於ケル提

案理由ノ説明ニ於テ申上ゲタ通りデアリマ

シテ、本法案ノ骨子ト致シマス所ハ新ニ

國ノ農產物検査機關ヲ設置致シマシテ、差

當リ米、麥及ビ菜種ニ付キマシテ、從來道

府縣ニ於テ施行致シテ居リマシタ検査ヲ統

合致シマシテ、施行セントスルモノデアリ

マス、本法案ハ第一ハ米、麥及ビ菜種ニ付

キマシテ、政府ノ行フ検査ヲ受ケタルモノ

ニ非ザレバ、之ヲ受渡シ、又ハ主務大臣ノ

指定スル地域ニ搬入スルコトヲ得ザルコト

トセントスルモノデアリマス、但シ小作米

ノ納入ニ付キマシテハ、今直チニ全國ニ互

リ検査ヲ強制スルコトハ適當デナイト認メ

マシテ、第一條第四號ノ命令ヲ以テ、現在

道府縣ニ於テ検査ヲ強制シテ居リマセシ地

方ノ小作米ノ納入ニ付テハ、検査ヲ強制シ

ナイコトトスル考デアリマス、第二ハ、米

麥及ビ菜種ニ付國營検査ヲ施行スル關係上

爾餘ノ農產物ニ付キマシテ、現在道府縣ニ

於テ施行シテ居リマス検査ノ施行ニ支障ヲ
生ゼシメナイ爲ニ、必要アル場合ニ於キマ
シテハ國ノ農產物検査機關ガ、ソレ等ノ農
產物ノ検査ヲ行ヒ得ル途ヲ拓イタ次第デア
リマス、第三ハ、検査手数料ニ關スル規定

デアリマシテ、勅令ヲ以テ手数料額等ヲ規

定スルコトヲ致シタノデアリマス、第四ハ、檢

査ノ證明並ニ取締及ビ罰則規定等デアリマ

シテ、附則ニ若干ノ經過規定ヲ設ケテ居リ

マス、以上簡單ナガラ本法案ノ概要ヲ申上

ゲタ次第デゴザイマス、此ノ穀物検査法ニ

付テハ、國營トスベシト云フコトガ我ガ議

會ニ於キマシテモ數年前ヨリ屢、唱ヘラレ

タ事柄デアリマシテ、今回之ヲ提案スルノ

運ビニナツタ次第デアリマス、何卒速ニ御

審議ノ上御協賛アラシコトヲ希望致シマス

○末松委員長 是ヨリ通告順ニ依リ順次質

疑ヲ許シマス——馬岡次郎君

○馬岡委員 私ハ此ノ問題ニ對シテ御尋シ

タイ點ガ數點アリマス、併シ農林大臣ニ御

伺シタイ問題ニ對シマシテハ、後日ニ留保

スルコトヲ御願致シマス、此ノ穀物検査國

營ノ問題ニ對シマシテハ、多年私共ガ唱ヘ

タコトデアリマシテ、國營其ノモノニ對シテ

ハ何等ノ異議モ疑問モ持タナイ者デアリマ

スガ、今度現ハレマシタ法案ヲ拜見致シマ

シテ、恰モ一大改惡ヲサレタカノ感ヲ持ツ者

デアリマス、即チ其ノ國營検査ノ技術ニ於

テ、今マデ地方デヤツテ居ツタモノヨリモ

却テ改惡サレテ居リハシナイカ、斯ウ云フ

感ジヲ持ツノデアリマス、故ニ是等ノ點ニ

付テ二三御尋致シテ置キタイノデアリマス
第一ニ、ナゼ検査手数料ヲ御取リニナル

ノカ、國營検査ハ今マデ各道府縣ノ希望デヤ

リ、強制デヤリ、色々ナ方法デヤツタ、今

マデハ各府縣デヤツタ爲ニ色々ナ方法ガア

リ、又工夫ガアツタノデアリマス、是ハ地

方的ノ考トシテハ已ムヲ得ナイデアラウト

思ヒマス、然ルニ國營ニシテ欲シイト云フ

ノハ、斯ウ云フ風ニ區々デハイケナイカラ

デアリマス、此ノ點カラ考ヘテ見マス、此

是ハ一種ノ商品デハアリマスクレドモ、此

ノ検査ノ對象ハ米麥デアリマス、國民生活

ノ上ニ最も必要ナ物デアアル、斯ウ云フ考カ

ラ見マスナラバ、此ノ國營検査ニ對シテハ

手数料ヲ取ルベキモノデハナイ、國民ノ保

健ノ上カラ考ヘテモ、之ヲ國家ガ検査シテ

完全ナモノニシテ國民ニ與ヘルノガ當然ノ

責務デアリマス、殊ニ農產物ノ價格ノ上カ

ラデモ、相當價格ヲ上ゲナケレバナナイ

ト云フ議論ガアツテモ、第一ニ米ハ國民生

活ノ必需品デアルト云フ意味カラ頭モ抑

ラレ、色々ノ方法モ講ゼラレテ居ルノデア

リマス、此ノ點カラ見テ、手数料ヲ取ルト

云フ御意見ハ何處ニアルノカ、私ニハ分ラ

ナイノデアリマス、此ノ點ニ付テ一應詳シ

ク其ノ事情御説明願ヒタイ

○岡田政府委員 手数料ノ點ニ付キマシテ

ハ、御説ノ如ク出來マスモノナラバ全ク免

除シタイノガ山デデアリマス、併シ何分ニ

モ實際ノ手数料要スルコトデモアリマシテ、

ノ財政ノ都合モアリマス、且又從來地方ニ於テ手数料ヲ取ツテ居ルモノ、或ハ又極メテ輕微ナルモノモナイデハアリマセヌガ、概シテ一般ニ之ヲ徴收シテ居ル實績モアリマスシ、殊ニ又今回ノ國營検査ニナリマシテモ、總體ノ費用ハ、支出ニ於テ大體一年ヲ通ジマシテ七百八十一萬圓、而シテ手数料ヲ取ルト致シマシテモ收入ガ六百三十一萬圓ト云フヤウナ見當デアリマシデ、尙且ツ不時ノ支出ガ相當ニ上ル譯デアリマスルカラ、要スルニ左様ナ事情ト相俟チマシテ若干ノ手数料ヲ取ルコトガ、已ムヲ得ナイ事情ニアルノデアリマス、此ノ點御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○馬岡委員 只今ノ御説明ニ依リマスルト、費用ヲ取ラナケレバヤレナイカラ已ムヲ得ナイ、斯ウ云フ御答辯デアリマス、併シ現在府縣ニ於ケル縣内消費ノ所謂生産検査ナルモノニハ、何等ノ費用ヲ取ラナイ地方ガ多イノデアリマス、又縣内ノ消費數量ガ相當多イノデアリマシテ、他府縣ニ移出スル數量ガ比較的少イノデアリマス、サウシテ此ノ多イ方ハ取ラナイデ少イ方ノ手数料ヲ取ラレテ居ル府縣ガ多イノデアリマス、然ルニ是ハ縣外ニ出スカラト云フ意味ニ於テ、移出ノ場合ニハ其ノ商品價值ト云フ意味カラ、検査手数料ナルモノガ皆取ラレテ居ルモノデアラウト思フノデアリマス、此ノ點カラ考ヘマシテ斯ウ云フ缺點ガアルカラ國營ニシテ戴キタイ、國營ニシナケレバナラナイノデハナカラウカ、六百數十萬圓ノ國幣ハ必ズシモ少イトハ申シマセヌ、併シ現在百三億ノ國庫豫算、百四十何億ノ純計豫算デアアルコトカラ考ヘマシレバ、左程ニ大シタ金デハアリマセヌ、下世話ニ申シマス

ガ、支那事變ガ十日早く起ツタカ、或ハ十日早く解決ガ著イタシタナラバ、數十年分ノ是等ノ検査手数料ガ浮イテ來ル筈デアリマス、物ハ見方デアリマス、此ノ點カラ考ヘテ、ナゼ之ヲ農林當局トシテ取ラナイヤウニ出來ナカツタカ、又之ヲ一俵六錢ノ手数料ヲ取ルトスルナラバ、今マデ取ラナカツタ地方ガ新ニ是ダケノ負擔ヲセナケレバナラス、之ヲ負擔スル場合ハ必ズ生産者ノ負擔ニナルトシカ考ヘラレマセヌ、サナキダニ他ノ物資ニ對シテ米ハ國民生活ノ必需品ダト云ツテ頭ヲ叩カレル、其ノ米ニ是ダケノ苦痛ヲ負ハセルコトハ不自然デアアル、此ノ食糧ヲ確保シナケレバナラナイ目下ノ狀況カラ見テモ、好イ現象デハナカラウ、必ズ是ハ減産ニ拍車ヲ掛ケルモノデナカラウカト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付テ當局ハ如何ニ御考ニナツテ居ルカ、重ネテ御尋シタイ

○岡田政府委員 今申上ゲマシタ通り兎ニ角検査ニ依リマシテ、一ツハ謂ハバ商品價值ノ向上ト申シマセウカ、當事者トシテモ何ガシカノ利福ヲ受ケルコトデモアリマスルノデ、僅カノ金ヲ出シマスルコトガ必シモ堪ヘ得ラレナイ程ノコトデモアルマイカラ、謂ハバ要シタ手數ニ對スル報償トシテ、御承知ノヤウニ六錢ト云フヤウナモノヲ取ル、斯様ナ程度デアリマスカラ、其ノ程度ノ上ニ於キマシテモ必ズシモ是ガ穀物ノ増産ヲ妨グルト云フヤウナコトハアルマイト見テ居ルノデアリマス、又他面カラ申シマスレバ、多少ノ手数料ヲ取ルニ致シマシテモ、尙又一層正確ナ検査ヲ行ヒ、或ハ又検査ノ統一ヲ圖リ、而シテ検査ノ目的ヲ達成スルトカ、或ハ又検査員ヲ漸次相當ニ優遇致シ

マシテ、検査上ニ對スル便益ヲ増スト云フヤウナコトニ於テ、其ノ方ニ於テ考ヘタ方ガ結局農民即チ當事者ニ對シマシテモ、却テ宜イノデハナイカ、要スルニ程度ナリ額ナリニモ依ルノデアリマスガ、以上申シタ通り些少ノ負擔デアルナラバ、ヤハリ是ハ當事者ニ對シマシテモ相當利便益ヲ與ヘルコトデアリマスカラ、隨テ手数料ヲ多少取ルト云フコトハ已ムヲ得ナイコトデハナカラウカ、是ハ他面カラ申シマスレバ、全然負擔ヲ掛ケナイト云フコトハ、ヨリ良イコトデアリマセウケレドモ、又此ノ點ニ於キマシテハ從來大體ニ於テ左様ナコトニナツテ居リマスカラ、財政上ノ都合ト云フコトモゴザイマスルノデ、先ヅ手数料ヲ徵收スルコトハ已ムヲ得ナイコトデアラウ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルニ過ギナイノデアリマス

○馬岡委員 此ノ問題ハイツマデ申シテ居リマシテモ見解ノ相違デ、片付ク問題デナカラウト思ヒマス、併シ私ハ重ネテ申上ゲテ置キマスガ、僅カノ問題デアアルカラ負擔ノ上ニハ左様ニ心配ハ要ラナイダラウ、斯ウ云フ御話デアリマス、併シ是ハ米ヲ作ル申シマシテモ一種ノ生キタ植物デアリマスカラ、唯肥料ヲヤルダケデハ米ガ出來ナイノデアリマス、有ユル方面カラ、所謂耕夫ノ足跡ガ肥料ニナルト稱ヘラレノハ、茲ニ親切ノ度合ガ加ヘラレケレバナラナイト云フ問題デアリマス、自己ガ進ンデ事ヲ欲シ、喜ンデ事ヲスルコトト、幾分カノ不平不滿ヲ持ツテ事ニ當ルコトトデハ、其ノ結果ニ大ナル相違ガ起ツテ來ルノデアリマス、必ズシモ肥料ヲ與ヘタカラト云ツテ作物ノ出來ルモノデアリマセヌ、米其ノモノ

ニ對スル農夫ノ親切ト力ガナケレバ絕對ニ出來ナイ問題デアリマス、然ルニ茲ニ今マデ課セラレナカツタ手数料ガ要ル、殊ニ是ハ個々ノ問題デアリマセヌ、農會法改正ニ依ツテ自由選擇ヲ許サレナイデ強制的ニ作物ヲ作ラナケレバナラナイ、斯ウ云フ傾向ニナツテ來マスルナラバ、好ムト好マザルトニ拘ラズ、統制的ニ仕事ヲシナケレバナラナイト考ヘマス農夫ノ心ハ如何デアリマスカ、已ムヲ得ヌト云フ考カラヤルナラバ、茲ニ自然的ニ注意ヲ怠ツテ參リマス、其ノ結果期セズシテ統計ニ現ハレナイ大ナル缺陷ガ起ツテ來、數字ガ減少シテ來ルノデハナカラウカ、茲ニ大ナル心配ヲ持ツ者デアリマス、是等ノ點ニ對シマシテハ、私ハ根本的ニ農林大臣ニ改メテ御尋致スコトトシマシテ、本日ハ留保致シテ置キマスルガ、此ノ意味カラ考ヘマシテ、又先程來商品價值トシテ之ヲ高ムル上カラト云フ御説明ガアリマシタ、商品トシテ米ヲ作ツテ居ルト云フ頭デ居リマスルナラバ、モウ少シ米ノ價格ヲ商品價値的ニ改メテ戴キタイノデアリマス、國民生活必需品デアルトシテ考ヘルナラバ、此ノ際吾々ハ議論ヲ拔キニシタ

ニ於テモ經費ガ少イト云フ御話デアリマシタ、是ハ後デドウ云フ風ニ優遇サレルカ御尋致シタイト思ヒマスルシ、申上ゲヨウト思ヒマスルノデ、此ノ際ハ措置イテ置キマシテ、其ノ次ニ御尋致シタイノハ、今度ノ検査ニ於キマシテ地方ノ生産ト移出トノ二元的デアツタモノガ、國家的ノ検査ヲナサラウトシマスルナラバ、生産ト移出トノ區別ガ付カナイノハ一元的ニナルノハ已ムヲ得ナイコトダト思フノデアリマ

ス、併シ一元のニナツタ結果、遂ニ其ノ地方「ブロック」ニ於テ消費サレルモノニモ不動繩ヲ掛ケナレバナラナイ、雁字繩ヲ掛ケナレバナラナイト致シマスルナラバ、茲ニ相當ノ手數ト苦痛ガ掛ツテ來ルノデアリマス、ガカラ縣外、所謂「ブロック」以外ニ出スモノニ手數料ヲ取ラレルノハ左程問題デハアリマセヌガ、隣カラ隣、所謂地方消費デアツタモノノ數量ガ相當多イノデアリマス、之ニ對シテハ非常ニ生産者ノ苦痛ガ増スノデアリマス、是ニハ不動繩ノ廢止又ハ手數料免除トカ何カノ方法ヲ御執リニナル御意思ガアルカドウカ、又單式ニ全部ヲオヤリニナル御意思ガアルカドウカ、承リタイト思フノデアリマス

○岡田政府委員 大體原則トシマシテハ單式檢査ノ方法ニ依ルノデアリマスルガ、併シ今御話ノヤウナ場合ニ於キマシテハ包裝等ニ付キマシテハ、特ニ相當ノ考慮ヲシタイト云フ考ヘ方ヲ持ツテ居ルノデアリマス、尙ホ更ニ詳シイコトヲ若シ御尋デアリマスレバ、別ニ他ノ政府委員カラ御答辯ヲ申上ゲルコトニ致シマス

○馬岡委員 包裝等ハドウ云フ風ナ便法ヲ設ケルト云フコトガ分ツテ居リマスレバ、此ノ點御知ラセテ願ヒタイ

○森說明員 私ヨリ尙ホ附加ヘテ申上ゲマス、檢査ヲ國營ニ致シマシテ出來得ルダケ統一ヲ取ル考デアリマスガ、統一ト云フ點ニ於キマシテ最モ困難ノアリマスル點ハ、御話ノ包裝ノ關係ガ其ノ一ツデアルト思ヒマス、隨ヒマシテ包裝ニ付キマシテハ、國營ニ移シマシテモ當分ノ間從來道府縣檢査ヲ認メラレテ居リマスル包裝ヲ認メテ參リマシテ、根本的ニ包裝ノ改良等ニ付キマシ

テモ研究致シマシテ、漸次統一ニ進ミタイト思フノデアリマス、具體的ニ申上ゲマスレバ、從來地方消費ニ對シテ單俵、或ハ不動繩ヲ掛ケナイ地方ニ於キマシテハ、差當リハ其ノ儘ノ包裝ヲ認メテ行キタイ、斯様致シマシテ、急激ニ此ノ包裝ノ點ニ付キマシテハ大ナル變革ヲ致サナイ、斯様ナ考ヲ致シテ居リマス

○馬岡委員 サウ致シマスルト假ニ今マデ地方デハ生産檢査トシテ不動繩ヲ許シテ居ル、移出スル場合ニハ不動繩ヲ掛ケサシテ居ツタ所ガアルト致シマスルナラバ、事實上之ヲ地方消費米ト移出米デアルト云フ區別ハドウ云フ風ニ御付ケニナルノデスカ

○森說明員 是ハ地域ヲ限リマシテ單俵ヲ認メ、或ハ不動繩ヲ免除スルコトニ致シマシテ、其ノ地域ヲ出ル際ニハ二重俵裝ニ致ス、或ハ不動繩ヲ掛ケル、サウシテ點檢ヲ受ケル、斯ウ云フ方法ニ致シタイト思ツテ居リマス

○馬岡委員 左様ニ致シマス、茲ニ頂戴致シマシタ資料ノ上カラ考ヘマシテモ、生産移出ニ二元のニナツテ居ル府縣ガ二十七府縣アリマス、又單式檢査ノ縣ハ十縣ニ充タナイヤウニ考ヘマス、其ノ何レヲ見マシテモ單式ノ所デハ七錢ト云フノガ一箇所、其ノ他ハ皆六錢ヨリ安イノデアリマス、又生産檢査ノ手數料ノ縣デハ五錢ノ長野縣以外ニハ殆ド三錢、二錢、一錢五厘デアリマス、是ガ今度國營ニナツテ六錢ノ負擔ヲシ

ナケレバナラナイ、實際上ノ問題トシテ是デ地方民ハ承知スルデセウカ、斯ウ云フモガ通過致シタ致シマス農村民ハ改惡サレタト云フ不服ガ起ルダケデ、喜ンデ此

ノ檢査手數料ヲ出サナイノデハナイカ、斯様ニ考ヘル、或ハ平均指數カラ見マシタラ六錢ニナルカモ知レマセヌ、併シ何處ノ縣デモ縣内ノ生産檢査ナルモノガ多クテ移出ハ少イノデアリマス、ソレト算出平均カラ唯移出生産單式トシテ之ヲ割ルナラバ六錢ト云フ數字ニナルカモ知レマセヌケレドモ、事實上ハ之ヲ實際ノ俵數ニ合ハスナラバ六錢ト云フ數字ハ出テ來ナイ、非常ニ過重サレルヤウニナリハシナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマスガ、此ノ六錢ノ出マシタ理由ハドウ云フ所ニアルカ、御説明願ヒタイ

○岡田政府委員 六錢ヲ算出シマシタ基礎ト云ツテ、特ニ申上ゲルコトハアリマセヌガ、要スルニ大體ニ於テ從來行ハレテ居リマスル各府縣ノ狀況ト、又或ル意味ニ於キマシテハ米價モ段々高クナツテ來テ居リマスノデ、今日ノ謂ハバ經濟事情ナドヲ斟酌致シマシテ、此ノ程度ノ負擔ナラバ已ムヲ得ナイコトデアラウト云フ見地ニ立ツテ、設定シタノデアリマス

○馬岡委員 大體腰溜デ六錢ガ出テ來タラシク親ハレマス、又米價モ相當上ツタカラ是位ノ經費ガ要ララウト云フ御話デアリマス、米價ノ上リマシタモノヨリモ此ノ檢査手數料ノ上ツタ率ノ方ガドント多イコトニナリマス、肥料モ相當上ツテ居リマス、勞働人夫賃モ上ツテ居リマス、俵裝代モ上ツテ居リマス、有ユル材料一切ガ上ツテ居ル割ニ、米ハ上ガレテ居ラナイノデアリマス、石炭ハ有ユル物ノ資源ガアルカラ、之ニ國家ハ補給サレル費用ガ出サレテ居リマス、ソレデ増産ガ出來マセウ、併シ石炭ヲ掘ル人夫ノ食ベル米ヲ作ル者ハ、何等ノ

補給ヲ受ケテナイ、此ノ點カラ考ヘマシテモ、又斯ウ云フ過重ノ負擔ヲ受ケナケレバナラナイトスルナラバ、農民ハドシナ立場ニ置カレルデアラウカ、之ヲ考ヘマシテモ絶對的ニ私ハ重ネテ此ノ免除ヲ御願シタイ、是等ノ點ハ押問答ニ止マルト思ヒマス、何レ最後ニ於テ又御意見ヲ申上ゲタイト思ヒマス、其ノ次ニ檢査員ガ今度新ニ採用サレルノデアリマス、地方ニ居ラレル人ヲ採用サレルノデアアル、若シ地方ニ居ラレル人ヲ御採用ニナルトスルナラバ、其ノ待遇ハ如何ナル方法デ御採用ニナルカ、此ノ點ヲ御尋シタイ

○岡田政府委員 本會議ノ御質問ニ對シマシテモ御答辯申上ゲタ通り、差當ツテハ大體現在ノ檢査員ヲ、其ノ儘國ニ引續グト云フヤウナ形ニ於キマシテ採用シタイト云フ大體ノ方針ニ相成ツテ居リマス、又檢査員ノ待遇等ノ點ニ付キマシテハ、是ハ檢査員ノ階級ニモ依ルコトデアリマシテ、從來上級のノ者デアリマスレバ、國ノ技師ト云フヤウナ待遇ニナリマシテ、國ノ官吏タルコトニ相成リマス、又通例ノ檢査員デアレバ、差當ツテノ所ハ或ハ國ノ雇ト云フヤウナコトニ相成リマセウガ、此ノ點ニ付キマシテハ尙ホ實施ニ際シマシテ、今後國家トシテ適當ナ待遇ノ方法ヲ考ヘタイト思ツテ居リマシテ、目下考慮中デアアルノデアリマス、セメテ判任待遇ト云フヤウナ形ニデモシタイト云フ方針ヲ以チマシテ、目下考究中デアリマス

○馬岡委員 考究中ノ問題ヲ突進メテ御尋スルコトハ、或ハ無理カモ分リマセヌ、併シ現在行ハレテ居リマス地方ノ檢査員ナル者ハ、縣ノ雇ノ所モアリマス、又吏員ノ所

モアリマス、是ガ爲ニ相當ノ年限ヲ勤メマ
スナラバ、恩給ヲ與ヘテ居ル地方モアリマ
ス、是ガ今度雇ニナルト致シマスルナラバ、
今マデ少シノ恩給デモ樂ミニシテヤツテ居
ツタ者ガ、是ガ目的ガ變ツテ來ルノデア
カラ、辭メテシマフ者ガ殖エテ來ル、慣レ
タ者ヲ辭メサスト云フコトニナル、又之ヲ
今辭メサストシマスナラバ、縣吏員ガ相當
ノ年數ヲ勤メテ居ル者トスルナラバ、地方
ニ於テハ退職賜金ヲ與ヘナケレバナラス、
此ノ儘引繼イデ戴クナラバ、或ハ宜カラウ、
サウ云フ制度ノ改革ニ伴ツテ、或ル一種ノ
變革ガ行ハレル爲ニ、是ガ變ツテ行クトス
ルナラバ、其ノ人間ノ考カラ、辭メル者ガ
出來テ來ルトスルト、或ル地方ニ於テハ一
時ニ非常ナ退職賜金ヲ出サナケレバナラ
ス、地方負擔ガ非常ニ殖エル、斯ウ云フ實
現象ガ現ハレヤウト思フノデアリマス、是
等ニ對シマシテハドウ云フ風ニ御考下サツ
テ居ルノカ、私ハ御伺シタイ、又殊ニ今政
務次官ノ御答辯デハ、此ノ検査ノ手數料ヲ取
ツテ、優遇ノ方法ヲ講ジルノダ、斯ウ云フ
御話モアリマシタ、然ルニ現在縣吏員デア
ル者ガ國家ノ雇ニナルノデアレバ、優遇ス
ルノデナクシテ左遷サレルノデアリマス、
是デハ實際堪ツタモノデナカラウト思ヒマ
ス、是等ノ點ニ對シマシテハ、此ノ法ヲ實
施スル骨子トシテ、確タル御意見ガナケレ
バナライコトダラウト思ヒマス、之ヲ承
リタイト思ヒマス

○岡田政府委員 從來府縣ノ技手トカ或ハ
技師トカ云フヤウナ肩書ヲ持ツテ居ツタ
者、或ハ又支所長トカ云フヤウナ者ニ對シ
マシテハ、大體ニ於テ國ノ官吏ト云フヤウ
ナコトニナリマスノデ、其ノ待遇若クハ地

位ト云フヤウナコトニ付キマシテモ、相當
優遇ノ状態ニナルト云フコトヲ考ヘルノ
デアリマス、又一般ノ検査員ニ付キマシテ
ハ、只今申上ゲタ通り未ダ確定致シテ居リ
マセス、隨テ是等ノ者ニ對シマシテモ努メ
テ之ヲ優遇ノ地位ニ置カシムルベク、今
關係廳ト種々折衝中デアアルノデアリマシテ、
ドウ云フコトニスルト云フコトヲ今日ハツ
キリ申サレマセヌガ、方針トシマシテハ一
般ニ是ガ國ノ官吏若クハ雇員其ノ他ヨリ以
上ノ待遇ヲ受ケル所ノ國家ノ待遇職員トシ
テ扱フノデアリマスカラ、漸次之ヲ左様ナ
意味ニ於キマシテ待遇シタイ、斯様ナ方針
ヲ今採ツテ居ルノデアリマス

○馬岡委員 漸次改良サレルコトハ結構デ
アリマスルガ、現在縣吏員トシテ地方ノ檢
査員ガ恩給ノ資格ヲ得ルヤウニナツテ居ル
者ガ、今度雇員ニナルト、恩給ガ得ラレナ
クナルノデハナカラウカ、斯ウ云フ風ニ考
ヘラレルノデアリマス、ソレデハ餘リ可哀
相ダ、此ノ際ニ是等ノ縣吏員デアルモノヲ、
今度國家ノ吏員トシテ、待遇職員デモ結構
デアリマスガ、恩給ノ資格ヲ得ルヤウニシ
テヤツテ戴キタイ、此ノ點ニ付テ確タル御
明答ヲ得タイ

○土屋政府委員 只今ノ御質問ハ御尤モナ
御質問デゴザイマスガ、今日縣吏員ノ恩給
ト政府ノ恩給トハ通算スルヤウナ制度ガゴ
ザイマセヌ、ソレカラ今度コチラニ採用致
シマス、現在技師トカ技手トカデ判任待
遇以上ノ諸君ハ是ハ政府ノ官吏ニナリマシ
テ、恩給ガ通算致シマスガ、今日所謂検査
員デ縣吏員デ居リマス諸君ハコチラニ入リ
マス、只今ノ所デハ官吏デナイ雇員程度
ノ者ニナリマスノデ、其ノ雇員程度ノ諸君

ニハ只今ノ所デハ恩給制度ガゴザイマセヌ
カラ、隨テ恩給デ救済スルコトハ今日ノ所
不可能ト思ヒマス、併シナガラ既ニ恩給年
限ノ迫ツテ居リマシテ、後一兩年デ恩給ガ
付クト云フヤウナ者モ相當數ガアルト思ヒ
マスガ、サウ云フ諸君ニ付キマシテハ關係府
縣ノ當局ト相談致シマシテ、恩給ガ附クマデ
便宜何等カノ方法デ縣ノ職員ニナリマシテ、
恩給年限ガ滿了シマシタラ、國ノ方ニ引受
ケルト云フ便宜手段モアルノデハナイカト
思ツテ居リマス、ソレカラ恩給年限ニ相當
マダ餘裕ガアルト云フヤウナ諸君デ、コチ
ラニ採用ニナル人ハ宜シウゴザイマスガ、
採用ニナラス人ニ付テハ其處ニ何等カノ個
人的ニ救済ノ手段ヲ考ヘテヤラナケレバナ
ラスト思ツテ居リマス、ソレ等ノ點ニ付キ
マシテハ、本法ヲ施行致シマス際ニ篤ト實
情ヲ考ヘマシテ、關係府縣知事ト協力シテ
善處シタイト思ヒマス

○馬岡委員 是非トモソレガ實現スルヤウ
ニ御願申シテ置キマス、次ニ検査員ノ數ノ
問題デ御尋致シタイ、大體此ノ調ヲ拜見致
シマス、一万五千人弱ニナツテ居リマス、
現在ノ町村數カラ考ヘマシテ、一町村一人
位ノ數字ニナルノデハナカラウカト考ヘラ
レマス、併シ各府縣ニハ検査員ノ外ニ臨時
ニ季節的ニ助手ヲ置イテ、相當検査事務ノ
進捗ヲ圖ツテ居ツタ管デアリマス、是等ノ
者ニ對スル御考ヲ御持チニナツテ居ルカ、
或ハ此ノ數デ押サレルノデアルカ、此ノ點
ヲ御尋シマス

○土屋政府委員 各府縣ノ實情ハ只今御示
ノ通り、定時定額ノ俸給デ働イテ居リマス
検査員ト、臨時ニ囑託ニナル検査員ト二種
類アルノデゴザイマスガ、今回モソレヲヤ

ハリコチラニ引受ケマシテ、定時ノ定給デ
働キマス検査員ト、ソレニ臨時ノ囑託検査
員ト兩方ニスル考デ居リマス

○馬岡委員 能ク分リマシタ、次ニ此ノ檢
査員ニハ町村ノ技術員デアルトカ、産業組
合ノ販賣主任デアルトカ云フ者ガ検査員ヲ
兼務シテ、其ノ地方ノ所謂農產物ノ向上ニ
資シタリ、便益ヲ圖ツテ兩々相俟ツテ非
常ニ好イ結果ノ擧ツテ居ル地方モアルノデ
アリマス、ソレガ今度國家ノ吏員ニナルト
兼職ガ出來ナイコトニナリマス、是等ノ點
ニ付キマシテハ併職ヲ御認メニナルノデア
リマス、此ノ點ヲ承リタイノデアリマス

○土屋政府委員 御示ノ通り地方ニ依リマ
シテハ穀物検査員ガ農會ノ技術員ヲ兼ネタ
リ、其ノ他色々ト農業ノ助長行政ノ方面ヲ
擔任シテ居ル所ガ相當アルヤウデアリマス、
ソレヲ此ノ際全部國ニ引上ゲマシテ、左様
ナ方面ノ力ガ及バナイヤウニ致シマス、
指導陣營ニ相當ノ影響ガ起キルコトハ必然
デゴザイマスカラ、本法ガ施行ニナリマシ
タ際ニハ、只今御述ニナリマシタヤウニ併
任デアリマス、其ノ他適當ナ方策ヲ考
ヘマシテ、検査員ノ身分ノ變更ニ依ル農業
指導陣營ノ影響ノナイヤウニ努メタイト考
ヘテ居リマス

○馬岡委員 其ノ次ニ米ハ容量制デア
ルラシク、其ノ他ノ物ハ重量制ニ依ラシク思
ハレマスガ、ナゼ之ヲ一體ニ重量制ニオヤ
リニナラナイノデアリマス、此ノ點ヲ御
尋致シタイ

○土屋政府委員 御尤モノ御質疑ト存ジマ
スガ、此ノ米ノ容量制ガ宜シイカ、重量制ガ
宜シイカト云フコトニ付キマシテハ、多年
議論ノアル問題デゴザイマシテ、政府トシ

テハ此ノ地方ノ實情ヲ只今調査ヲ附シテ居
リマスガ、既ニ三年間調査ヲ致シマシテ、
後二年位掛ルト、調査ガ完了スルコトニテ
ルト思フノデアリマスガ、其ノ完了致シマ
シタ際ニ、其ノ問題ニ付テノ根本的ノ解決
ヲスルコトニ致シマシテ、此ノ際ハ取敢ヘ
ズ現在ノ制度ニ從ツテ容量重量併用主義ヲ
採リマシタ次第デアリマス、此ノ問題ハ將
來ノ解決ニ延バシタ御諒承ヲ願ヒマス

○馬岡委員 問題ガ難カシイカラ御延バシ
ニナツタノデ、御研究ノ爲ニ御延バシニナ
ツタモノデハナカラウト思ヒマス、併シ此
ノ際オヤリニナルノナラバ、一定ニシテ戴
ク方ガ非常ニ農民ガ便利デハナカラウカ、
殊ニ私共農民ノ立場カラ考ヘマス、米ノ
如キハ容量デ取引ヲシテ、米屋サンハ之ヲ
重量デ賣ツテ居ル、其ノ間ニ如何ナル變化
ガアリ、如何ナル者ガ如何ナル理由デ儲ケ
テ居ルカト云フコトハ、當局モ御承知デア
ラウト思フ、賣ルトナレバハ商品トシテ
營利ノ目的カラ賣ツテ居ルノデアリマス、
其處ニ不當利得者ガアルトスルナラバ、是
ハ考ヘナケレバナラヌ點デアル、斯様ニ考
ヘマス、是等ノ點ハ難カシイカラト云ツテ
御考ニナツテ居ラレヌト云フコトハ、私ハ
農民ニ對シテ不親切デハナイカト思フ者デ
アリマス、此ノ點ハドウカ早く之ヲ重量ナ
ラ重量、容量ナラ容量ニ御方針ヲ決メラレ
テ、サウシテ今度ハ米屋サンガ賣ルニモ、
容量デ買ツタモノナラ容量デ賣ルヤウニシ
テ戴キタイ、斯様ニ思フノデアリマス、ソ
レカラ他ニモウツ農林當局ニ御尋致シタ
イノハ、本會議ノ質問ニモ出テ居リマシタ
コトデスガ、此ノ頃農村ニ向ツテ供出強制
ヲサレマスル軍需資材ノ價格ガ、非常ニ市

販價格ト變ツテ居ルノデアリマス、是等ノ
點ニ付テハドウカ農林當局ト軍部ノ方ト能
ク御打合せヲ願ツテ、實際農民ニ不平ノ聲
ノナイヤウニシテ戴キヤウニ、私ハ御願致
シタイ、具體的ニ一例ヲ申上ゲマス、軍
用麥ニ付テデアリマス、是等ニ付テ一戸當
リ楚分ノ如キハ何枚出セト言ハレマス、ト
之ヲ買入レテ國家ノ義務ヲ果ス農民ガ多イ
ノデアリマス、是等ハ非常ニ犠牲ヲ拂ツテ
居リマスルコトハ、農林當局モ御承知デア
ラウト思フ、又昨年來ノ大麥、裸麥ノ供出ノ如
キハ後幾分カノ値ヲ直シテ戴キマシタガ、
市販價格ト較べルト大ナル相違ガアル、斯
ウ云フコトヲ此ノ儘デ置キマス、農民ハ
易々トシテ之ヲ御請ケハ致シテ居リマスル
ガ、心ノ中ニハ洵ニ困ツタト云フヤウナ考
ヲ持チマスルコトハ、將來ノ國防ノ上カラ
非常ニ由々シキ問題デハナカラウカト考ヘ
マスノデ、是等ノ點ハ斯ウ云フ怨嗟ノ聲ヲ
出サナイヤウニ、能ク御打合せヲ願ヒタイ、
是ダケヲ御願シテ置キマス

○土屋政府委員 最後ニ馬岡委員ノ御述ニ
ナリマシタ供出品ノ價格ノ問題ハ、御話ノ
通り私共モ全然同感デゴザイマシテ、軍當
局ト其ノ點ニ付テハ御打合せヲ致シテ居ル
ノデアリマス、只今御述ニナリマシタ裸麥
ノ價格ノ問題ノ如キモ、折衝ヲ重ネマシテ、
特ニ旱害地ニ付キマシテハ、後カラ或ル程
度ノ補給ヲ致シヤウナ譯デアリマシテ、
其ノ他ノモノニ付キマシテモ、例ヘバ麻ノ
如キニ付キマシテモ、今日昭和十三年ノ値
段デ据置キニシテ置クコトハ穩カデナイ、
或ル程度ノ之ニ改訂ヲ求メル、低物價政策
ノ趣旨ニ反シナイ範圍ニ於キマシテ、只今
御述ニナリマシタ御趣旨ニ依ツテ、軍當

局ト連絡ヲ執リ續リデアリマス

○北委員 軍用麥ノコトデ御話ガアリマシ
タガ、私ハ北海道ノ軍用燕麥ノ價格ノコト
デ關聯シテ御伺シテ置キタイト思フノデス、
軍用燕麥ハ一俵五圓ニナツテ居ル、初ハ四
圓五十錢ダツタカト思ヒマスガ、後デ五十
錢値上ニナリマシテ、農家ノ供出スルモノ
ガ一俵五圓、所ガ昨年九・一八ノ價格デ道廳
ノ決メタモノハ六圓五十錢、斯ウ決メタ、
農家ノ賣ルノハ五圓デ商人ノ賣ルノハ六圓
五十錢ト云フコトニナルカラ、ソコデ農家
ハ其ノ後ハ軍ニ燕麥ノ供出ヲ殆ドシナイノ
デアリマス、サウ云フ結果ガドウナツタカ
ト云フト、今デハ殆ド闇バカリ行ハレテ一
俵十二圓、斯ウ云フコトニナツテ來テ居ル
ノデアリマス、而モ斯ウ云フ十二圓カラス
ルト云フモノガ一俵唯十貫シカナイ、十貫ノ
中デ穀ガ半分以上アルト思ヒマス、正味ヲ
言フト五貫バカリノモノガ十二圓ト云フコ
トニナルノデスカラ、農家ハ今馬ニ米ヲ食
ハシテ居ル、一升二升食ハスト宜イ、其ノ
方ガ經濟ダト云フコトデヤツテ居ルト云フ
御話デアリマスガ、ソコデ軍用燕麥ハ五圓
ダガ、市中デ賣ルノガ六圓五十錢ト決メタ、
是ハ道廳ガ決メタ、是ガ軍用燕麥ノ供給ガ不
圓滑ニナツタ原因デアルト思フ、同ジク農家
ノ賣ルノガ五圓デアレバ、ソレニ手數料ノ十
錢カソコ等ヲ加ヘタ五圓十錢位デアレバ、ソ
レデ農家モ商人ニ賣ラズニ軍ニ御奉公ヲヤ
ラウト云フ精神ヲ持ツノデアリマス、ソレヲ
一方デハドウカト云フト、六圓五十錢ト九・
一八決メタカラ全部入ラナクナツタ、入ラ
ナクナツタノハ道廳ノヤリ方ノ爲デアル、斯
ウ云フ結果ガ起ツテ居ルノデアリマス、ソコ
デ九・一八ガ六圓五十錢ト云フコトナラバ、ヤ

ハリ軍モ六圓五十錢ニスルカ、或ハサモナ
ケレバ此ノ市販價格ガヤハリ五圓一寸越シ
タ位ノ所ニ決メサセテ置カネバナラヌト思
フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ行政的ノ
考慮ガ足ラナイ、斯ウ思フノデアリマス、
是ハ今後モアルコトデアルト思ヒマスガ、
斯ウ云フ點ニ對シテハドウ云フ遣リ方ヲナ
サル積リデアリマスカ、伺ツテ置キタイト
思ヒマス

○土屋政府委員 北海道ノ軍用燕麥ノ價格
ニ付キマシテハ、只今北委員ノ御述ニナリ
マシタヤウナ傾向ガアルノデアリマシテ、
結果ニ於テチダハグニナツテ居ル點ガアル
ト私共思ヒマス、將來ノコトモゴザイマス
カラ、公定價格ヲ決メテ、軍モ亦一般ノ人
モ其ノ公定價格デ買フ、斯様ナ方法ニスル
ノガ一番宜シイト思ヒマシテ、只今關係當
局ニ於テ其ノ方ノ研究中デアリマス

○末松委員 一寸御諮リシマスガ、時日
モ切迫シテ、成ベク審議ヲ有效ニヤリタイ
ト云フノハ御同様希望スル所デアリマスガ、
政府モ日本輸出農產物株式會社法律案ヲ一
括シテ審議シテ貰ヒタイト云フ希望モアリ
マスシ、又質問者ノ方カラ申シマシテモ、
之ヲ一括シテ御質問ニナツタ方ガ便宜デハ
ナイカト思ヒマスガ、之ヲ一括審議ニ御異
議アリマセスカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○末松委員長 ソレデハサウ云フコトニ決
定致シマス——此ノ際法案ニ對スル政府ノ
説明ヲ求メマス

○岡田政府委員 日本輸出農產物株式會社
法律案ノ提案ノ理由ニ付キマシテハ、本會
議ニ於テ其ノ大要ヲ申述ベタノデアリマス
ガ、尙少シク詳細ニ御質問申上ゲマス、現下

輸出ノ振興ヲ圖リマスコト重要ナルコトハ、敢テ多言ヲ要シナイ所デアリマス、特ニ農產物ノ輸出ハ外貨獲得ノ見地ヨリ致シマシテ、一層其ノ重要性ヲ有スルモノデアリマシテ、政府ニ於キマシテハ一定ノ輸出計畫ノ下ニ、常ニ是ガ遂行ニ萬全ノ努力ヲ致シテ居ルノデアリマス、然ルニ最近ニ於ケル是等輸出農產物、特ニ我國ノ特產品タル除蟲菊、薄荷、青豌豆及ビ輸出向菜豆、菜種及ビ菜種油等ニ付キマシテ其ノ國內取引事情ヲ見マスルト、洵ニ遺憾ノ點ガ多クアルノデアリマシテ、輸出ハ勿論、軍需、其ノ他必要ナル方面ヘノ供給ガ、極メテ不圓滑ナル狀態ニ立至ツテ居ルノデアリマス、即チ除蟲菊、薄荷、菜種油等ニ付キマシテハ、需要ノ増大、價格ノ騰貴等ニ伴ヒマシテ、輸出數量ノ確保ガ極メテ困難デアリマシテ、豫期ノ輸出ヲ見ルコトヲ得ザルノ狀態デアリマス、而シテ是ガ原因ト致シマシテハ、一面ニ於キマシテハ、是等農產物ニ對スル需要ノ増大ニ對シ、供給ガ伴ヒ得ナイコトニモ因ルト思ハレマスガ、最モ主要ナル原因ト認メラレマスモノハ、是等農產物ニ關スル現在ノ國內取引機構ガ統一ヲ缺イテ居リマス爲ニ、著シク需給關係ヲ困難ナラシメ、隨テ又國內價格モ不自然ニ騰貴且ツ亂脈ノ傾向ヲ招來シテ居ルコトデアリマス、固ヨリ是等農產物ノ生産方面ニ付キマシテハ、政府ニ於テモ相當施設ヲ講ジツ、アルノデアリマスガ前述ノ事情ニ鑑ミマシテ、此ノ際ニ是等農產物ノ集荷及ビ配給ヲ適當ニ統制スルコトガ、極メテ緊要デアルト存ズル次第デアリマス、以上ノ如キ理由カラシマシテ、日本輸出農產物株式會社ヲ設立致シ、是等農產物ノ集荷及ビ配給ノ統制ヲ圖ル爲必要ナル事業ヲ行ハシメ、以テ是等農產物ノ出廻リ數量ヲ確保スルト共ニ、之ヲ輸出業者其ノ他必要ナル方面ニ圓滑ニ配給セントスルモノデアリマス、而シテ日本輸出農產物株式會社ハ、其ノ事業ノ性質上、政府モ之ニ半額出資致シマスト共ニ、其ノ業務及ビ事業ノ執行ニ付キマシテハ、嚴重ナル監督ヲ加ヘ、遺憾ナキ時期セントスルモノデアリマス、以上本案ノ大體ノ御説明ヲ申上ゲマシタガ、何卒御審議ノ上御可決アラシコトヲ希望致シマス

○馬岡委員 只今上程ニナツテ居リマスル日本輸出農產物株式會社ニ付テ御尋致シタリ、只今御説明ニナリマシタコト大體了承出來タノデアリマス、併シ直輸出ヲヤリマスナラバ兎モ角、輸出商ニ之ヲ爲サシメルト致シマシテ、此ノ會社ガ是等ノ有ユル對象物ヲ集荷スルト致シマシト、他ニ是等ノ組合トカ聯合會トカ云フモノガアルノデアリマス、ソレガアツテ其ノ上ニ又此ノ會社ガ出來マス、結局屋上屋ヲ造ツタコトニナツテ、是等ノ品物ニ對シマシテモ大體價格ハ頭ヲ決メラレテ居ルニ違ヒナカラウト思ヒマス、サウスルト此ノ會社ヲ維持スル爲ニ要スル經費其ノ他ノ配當金ナドハ、結局生産者ノ負擔ニナルノデハナイカ、又現在此ノ事變下ニアル狀況トシテ考ヘルナラバ、是ハ一時的現象トシテ、是等ノ聯合會等ノ團體ニ爲サシメテ、此ノ統制ヲ執レバ、其ノ目的ヲ達スルノデハナカラウカ、永久ニ此ノ會社ヲ存立シナケレバナラヌト考ヘルナラバ、何故直輸出ヲオヤリニナラナイカ、直輸出ヲヤツテ初メテ此ノ會社ノ意義ガアリ、又農民、生産者モ酬ハレルノデアツテ、永久ニ存續ノ價值ガアリマセウ、併シ今ノ一時的現象カラ集荷配給ヲシナケレバナラヌト考ヘルナラバ、他ニ執ルベキ手段ガ臨時的措置トシテアル、會社ヲ作ルコトハ要ラヌノデハナイカと思フ、此ノ頃ドウモ政府ハ會社ヲ御作りニナルノガ御好キデ、非常ニ澤山會社ヲ御作りニナルガ、其ノ成績ノ見ルベキモノガ比較的少イコトハ、會社通念ニナツテ居リマス、結局屋上屋ヲ造ルコトハ、生産者ノ負擔ヲ増スコトニナル、現在ノ日本ノ國情カラ見テ無駄排除ヲ即刻爲サナケレバナラヌモノニ對シテ、殊更ニ斯ウ云フモノヲ殖ヤスコトハ、系統機關ハ備ハルカモ知レマセヌガ、結局中間ニ或ル搾取ガ行ハレルコトニナルノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテ政府ハドウ云フ御考ヲ持タレカ、又直輸出ヲナゼナサラナイカ、此ノ點ニ付テ御申上ゲタイ

○土屋政府委員 此ノ會社ヲ作ツテモ直輸出ヲ爲サナケレバ、目的ヲ達シナイデハナイカ、又此ノ會社ハ屋上屋ヲ架スルコトニナツテ、此ノ會社ヲ維持スル費用ガ廻リ廻ツテ生産者ノ負擔ニ歸スルノデハナイカト云フ御質疑デゴザイマシテ、一應御尤モニ拜承致シマスガ、此ノ會社ヲ作リマシタ趣旨ハ、先刻提案理由デモ申上ゲマシタ通り、現在ノ取引機構ガ、何ト申シマスガ、言葉ハ少シ亂暴デアリマスガ、洵ニ亂脈デゴザイマシテ、輸出業者ハ澤山ノ中間者ヲ使ツテ集荷ニ狂奔シテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマス、其ノ結果公定價格ノアルノハ只今ノ所ハ除蟲菊ダケデゴザイマスガ、公定價格デハ實際上取引ガ出來テ居リマセヌ、ソレカラ又九・一八價格等モゴザイマスケレドモ、九・一八價格ヨリ總テ上廻ツテ居ルノデアリマス、左様ナコトヲ政府ガ抛ツテ

置イテハ怪シカラヌト仰シヤルカモ知レマセヌガ、實情ヲ率直ニ申上ゲテ居ル譯デアリマス、ソコデ從來ノ儘ニ放任シテ置キマス、結局必要ナ方面ニ品物が流れナイト云フコトガ最大ノ缺點デアリマシテ、其ノ爲ニ輸出モ思フヤウニ行キマセヌシ、軍需モ充足ガ出來ナイ、ソレナラバ今日價值ノ高クナツタノガ皆生産者ノ利益ニナツテ居ルカト云フト、必ズシモサウデハナイ、寧ろ生産者ノ方デハ非常ニ投機的ニナリマシテ、經營ガ不安デアリマスカラ、今日ノ價格ノ暴騰ト云フコトハ、必ズシモ生産者ノ利益トモ考ヘルナラナイ、斯様ナ觀點カラ此ノ會社ヲ作ルコトヲ考ヘタ次第デアリマス、ソレデ輸出ハ從來ノ輸出業者ガソレノ系統ヲ持ツテ居リ、輸出徑路ヲ開拓致シテ居ルノデアリマスカラ、其ノ從來ノ輸出徑路ヲ利用スルノガ、ヤハリ一番輸出ノ促進ニナルト吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、新規ニ會社ヲ拵ヘ、其ノ會社ガ新販路ヲ開拓スルコトハ容易デナイ、殊ニ一方亞米利加等ヘ出ル品物ハ相當多イノデアリマスガ、對外關係カラ申シテモ、一手ニ輸出スルト云フヤウナコトニ付テハ必ズシモ好影響ノミハ考ヘルナラナイ、ソコヲ見地カラ輸出ハ從來ノ輸出業者ニヤラセル、從來ノ輸出業者ガ今マデハ集荷モヤリマシタカラ、色色價格ノ變動ヲ生ジタノデアリマスガ、今度ハ集荷ハ直接ヤラナクテモ宜シイ、此ノ會社カラ買ヘバ宜シイノデアリマス、隨テ其ノ點カラ輸出業者トシテモ專ラ輸出ニ專念出來ル譯デ、有利ダラウト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ此ノ會社ヲ維持シテ行ク費用ダケハ、結局輸出「コスト」ガ高クナル譯デゴザイマス、併シナガラ今日ノヤ

ウナ價格ノ亂脈ナ狀態ヲ脱却スル爲ニ、此ノ會社ノ經營程度ノモノガ掛カリマシテモ、ソレニ依ツテ生産者ノ不利益ニナルコトハナイ、公定價格若クハソレト同ジヤウナ價格ヲ買入標準ヲ決メマシテ、總テノ取引ガ其ノ標準價格ヲ行ハレマスレバ、生産者カラ申シテモ經營ガ安定致シマス、隨テ投機的ナ農業生産デナクナルノデアリマシテ、農家經營全體ノ上カラ申シテモ、生産者個人ノ點カラ申シテモ、得ル所ハ少クナイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○馬岡委員 大體分リマシタ、併シ輸出業者ヲ使フコトガ便利デアルト思ヒマス、而モ此ノ會社ガ集荷價格ヲ決メルト致シマシテ、茲ニ市場ニ「ダンピング」ガ行ハレ、缺損ガアツタ場合、是ハ國家ガ負擔スルノデアルカ、會社ガ負擔スルノデアルカ、又斯ウ云フ輸出業者ガ中間ニアルナラバ、必ズ外國ニ向ツテモノデアアルナラバ、外貨獲得ノ上カラ斯ウ云フ惡影響ヲ來ス機關ヲ別ニ設ケナイ方ガ宜クハナイカ、サウシテ又國家ガ大體ノ標準ヲ決メテ之ヲ爲サシメルナラバ、此ノ組合ニ爲サシメテ別ニ變リハナイ、非常ニ取引ガ亂脈デアルト仰セラレマスガ、除蟲菊ノ公定價格モ決ツテ居リマス、又其他ノモノデモ是等ノ關係團體ニ命ジテ爲サシメルナラバ、取締ハ付クノデアリマシテ、殊更ニ是等ノ會社ヲ作ラヌデモ、現在澤山ノ指導團體、集荷團體、配給團體モアルノデアリマスカラ、別段事缺カナイト思フ、唯軍需資材ヲ得ル上カラ考ヘマスナラバ、是ハ國家ガ或ル程度干涉スレバ宜イノデアリマス、斯様ニ考ヘルノデアリマス、若シモ輸出商ヲ相手ニスル爲ニ、一定ノ價格ヲ集荷スルト致シマス、輸出

商ノ操作ノ爲ニ缺損ガ行ツタ場合、之ヲドウシテモ、會社ガ負擔シナケレバナラヌト云フコトニナルト、餘程考ヘナケレバナラナイ結果ニナリハシナイカ、斯ウ云フコトヲ心配スルノデスガ、此ノ點ハドウナリマスカ

〔速記中止〕

○末松委員長 速記開始

○馬岡委員 能ク分リマシタ、ソレデハ其ノ點ハ、先ヅ政府ノ價格操作ニ依ツテ安心スルト致シマシテモ、サウ云フ便法ヲヤツテ戴ケルナラバ、ナゼ是ダケノ品種ニ止メタルデアアルカ、マダ他ニ輸出農産物が相當アル筈デアリマス、之ヲナゼオヤリ下サラナカツタカ、昨年六月ノ商工省令ノ改正ニ依ツテ、吾々ノ農村ノ輸出品、非常ニ惡影響ヲ受ケテ、或種ノ人ニ御任セシナケレバ出來ナイデ、泣イテ居ル者モ相當アルノデアリマス、其ノ後色々當局ノ御折衝ノ結果、幾分力緩和サレタモノモアリマスガ、マダ殘ツテ居ルモノモアリマス、斯ウ云フ風デアリト致シマスナラバ、ナゼ此ノ會社ニサウ云フモノヲ全部包含セシメテ下サラナカツタカ、此ノ點ヲ御尋シタイト思ヒマス

○土屋政府委員 此ノ會社ニ取扱ハセマス品目ハ、先刻來申上ゲタ通りノ程度ノモノヲ、只今ハ考ヘテ居リマスガ、併シ是デ止メル積リハゴザイマセヌデ、將來モ研究ヲ致シマシテ、此ノ會社ノ取扱品目ニ取入レルコトガ、適當ナモノガアリマスカラバ、ソレハ取入レヲ積リデアリマス、只今除蟲菊其ノ他ニ付テ申上ゲマシタノハ、此ノ會社設立ニ付テ、今日只今考ヘテ居ル品目デアリマシテ、是デ限定ス

ルト云フ譯デハナイモノト御諒承ヲ願ヒマス

○末松委員長 ソレデハ吉植君

○吉植委員 先程馬岡君カラ質問ガアリマシタガ、米ノ検査ニ當リマシテ、玄米ノ方バ容量ト重量ト二本建、デヤツテ居ル、然ルニ白米ノ方ハ検査ガアリマセヌ、其ノ上一旦農民ノ手カラ離レテ白米商ノ手ニ渡リマシタ時ニハ、重量一點張りデ賣ラレテ居リマス、昨年、一昨年ノ議會ニ於キマシテモ、私屢、此ノ點ヲ質問ヲシタノデゴザイマスガ、少クトモ法制的ニ見マシテモ、同ジ國民糧食大宗ノ米デアリマス、其ノ米ガ生産サレル場合ニハ、重量ト容量デ検査ヲ受ケテ、白米デ賣ル時ニハ検査ガナク、而モ賣買ハ單ニ重量デ賣ラレル、是ハモウ實ニ今日ノ統制經濟ノ世ノ中デ、是程不眞面目ナヤリ方ハナイト私共ハ思フ、少クトモ検査ガナイナラナイ、生産検査ガ重量、容量デアアルナラ、實ルニ當ツテモ重量、容量ノ合格品デナケレバナラス、サウナルトドウシテモ、コゴデ白米ノ検査ト云フコトガ必要ニナツテ來ルノデアリマス、其ノ上今ノ御話デハ、只今其ノ重量ニスルカ、容量ニスルカト云フコトニ付テ、研究中デアルト云フコトデアリマスガ、然ラバ其ノ研究ガ付クマデハ、生産ト販賣ト同ジニ容量ナラ容量、是デ行クベキモノト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

○岡田政府委員 只今御尋ノ件ハ、確ニ御述ノ通りニ、注意スベキ問題デアラウト思ツテ居リマス、現在ノヤリ方デ缺陷ナシトハ申シマセヌデ、幾多ノ不合理ナ點ガアルコトハ感じテ居リマス、但シ——ニモ拘ラズ從來放置サレテ居ツタト云フコトハ、御

承知ノ通り白米ノ小賣ハ、其ノ多クハ註文ニ應ジマシテ、適宜少量ノ配給ヲスルト云フヤウナ關係モアリマセウシ、隨テ中々此ノ白米ノ検査ト云フコトガ、相當困難ナモノデアリ、或ハ又手數ノ非常ニ掛ルモノデアルト云フヤウナコトカラ、段々ト放置サレテ居ツタト思ヒマスルガ、併シ又御述ニナリマシタヤウナ、幾多ノ缺陷不合理性ヲ段々暴露シテ參ツテ居ル現狀ニ鑑ミマシテハ、相當ニハヤハリ研究セネバナラス問題デアリ、何カ必要ナ處置ヲ考ヘナケレバナラス問題デアルト云フコトニ於テ、目下考慮シツツアルヤウナ次第ニナツテ居リマス、實際ノ實情ニ付テノミ取敢ズ御答申上ゲテ置キマス

○吉植委員 先程農務局長カラノ御答辯ガアリマシタガ、只今研究中デアアル、調査中デアルト云フコトハ、是ハ普段ノ場合ナラバ、吾々ハ是認セネバナラスト考ヘテ居リマス、併シナガラ戰時體制ニ入ツテ參リマシテ、米ノ問題ガ日本ノ當面ノ問題中ノ問題トナツテ居リマス、此ノ際ニアト二年、三年掛ツテ調査セネバナラスト云フヤウナコトハ、是ハ政治ノ根本的誤謬ダト私ハ思ヒマス、左様ナ悠長ナコトハ今日計シマセヌ、第一ニ玄米ノ検査ガ、今回ノ國營検査ノ施行ヲ見マス、政府委員カラ承ツタ所ニ依リマス、一等ヨリ四等、等外モ或ハ認メラレル、即チ五階段ニ検査ヲ施行シマシテ、其ノ検査一元化ト云フ統制的ナ、立派ナ戰時體制ニ適ツタ方法ニ出デヨウトシテ居リマス、其ノ半面ニ、白米ニ於テハ検査ガナイ、ナイノミデアリマセヌ、此ノ一等、二等、三等、四等、等外ト、折角検査致シマシタモノヲ、今日ノ實情デハ、等外米ヲ賣

リマシテモ、一等米ト同ジ價格デ、四十七圓五十錢ト云フ白米價格ヲ以テ販賣サレテ居リマス、而モ先ニモ申シマシタ國民糧食ノ大宗デアリマス所ノ米ヲ、低物價政策ノ其ノ低物價政策ノ根源ハ、低米價政策デアルト云フノデ、農民ノ翹望ヲモ退ケマシテ、只管ニ低米價政策ヲ堅持致シテ居リマス政府ガ、玄米ハ低米價政策デアルガ、分配部面ノ白米販賣ニ於テハ、只今申上ゲマシタヤウナ實情ニ於キマシテ、低米價政策ヲ自ラ破ツテ之ヲ是正シナイノデアル、サウシマス、是ハ大キナル國策ノ破綻ガ此處カラ出デ参リマスノデ、是ハドウシテモ白米検査ト云フコトヲ斷行セナケレバ、辻褄ガ合ハクナルノデアリマス、此ノ點ニ付テドウ云フ御考ヲ持ツテ居リマスカ承リタイ

○岡田政府委員 更ニ御話ノ如ク昨今ノ實際ノ情勢ヲ見マス、御説明ノ通りデス、全ク白米ガ唯單ナル一本建デ賣ラレテ居ルト云フコトヤ、隨デ玄米ニ幾多ノ等級ガアリマシテ、而モ其ノ價格ニ更ニ順應セザル一本建デ白米ガ賣ラレテ居ル、斯ウ云フヤウナ傾向ヲ現ハシテ來タノハ、最近ノコトデアルト思ヒマス、斯ウナリマス、全ク仰セノ如ク、是ハ極メテ不合理ノ大ナルモノデアリマスノデ、ドウシテモ然ルベキ方針ヲ立テテ考慮シナケレバナラヌト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマシテ、此ノ點ハ屢、他ノ機會ニモ御質問モアリ、大體左様ナコトヲ御答シテ居ルノデアリマス、尙又建議等ニ於キマシテモ、左様ナ同一問題ガ提示サレテ居ルノデアリマシテ、大體御趣意御尤モト考ヘテ居リマシテ、之ニ對スル考慮ヲ致スト云フコトヲ御答申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○吉植委員 此ノ問題ニ關シテハ、ドウシテモ商工省ノ答辯ヲ得ナケレバナリマセヌノデ、此ノ點ハ商工省當局ガ出席サレル機會ニ、今一度質問サシテ戴キタイト思ヒマス、大體政府ニ於キマシテモ、只今私ガ申述ベマシタ事實ヲ御認定ニナツテ、大イニ研究シ、考慮セネバナラヌト云フ御話デアリマシタガ、此ノ白米検査ト云フコトガ斷行出來マセヌデ、何時マデモ斯様ナ破レ衣同様な法制ノ下ニ、米ノ處置ヲ任シテ置カネバ相成ラヌト云フコトニナリマスレバ、セメテ此ノ一等カラ等外ニ至リマス所ノ、五階段ニ分ケル検査ト云フヤウナ、生産部面ニ於テノミ苛酷ナル検査ヲ廢シマシテ、大體ニ於テ二本建位ニスル、白米ガ一本建デアリマスレバ、一本建デ當然デアリマス、併シソレデハ折角國營検査ノ法律ガ出來マシタ時ニ體ヲ爲サヌト云フナラバ、又將來斯様ナ戰時體制カラ脱却致シマシテ、白米ニヤハリ一等ヨリ五等ニ至ル所ノ價格ガ決定セラレテ、検査ガ斷行セレル時マデ、少クトモ白米ガ一本建デアリマスル以上ハ、玄米ノ検査モ一本建ニスル、又白米ノ方ハ検査モナシニ重量ダケデ賣ラレテ居リマスタラバ、セメテ生産検査ニ於キマシテモ、重量、容量ニ二本建デアリマスノヲ廢シテ、容量ナリ重量ナリ一方ニ之ヲ片付ケルト云フコトニスルノガ、當然デアラウト思ヒマス、全農民ハ斯様ナ不徹底ナコトデ放置致シテ置キマス、心ノ中デ如何ナル覺悟ヲ致スカモ分リマセヌシ、非常ニ機微ナ點ガ斯ウ云フ政治ノヤリ方ノ上ニ來ルト思ヒマス、重量、容量検査ヲ一方ニスル、又五階段ニ分レマス所ノ等級ヲ、少クトモ二本建位ニスルト云フダケノ、革新的ノ御意思

ガゴザイマスカドウカ承リタイ

○岡田政府委員 只今御述ニナツタヤウナ、重量建其ノ他ニ一本建ニスルカト云フヤウナ、検査ヲ爲スト假定致シマシテ、検査ノ方法トカ或ハ其ノ處置方針ニ付キマシテハ、是ハ御承知ノ通り中々單純ナモノデアリマセヌデ、相當厄介ナモノデアリマスノデ、ソレ等ノ點ニ及ンデ今考慮研究シツツアルノデアリマスノデ、ドウ云フヤウナコトニ致セバ宜シイカ、此ノ場合只今申上兼ネルノデアリマスガ、併シナガラソレハドウカシテ御趣意ニ副フヤウニ、適當ナ處置ヲ講ジタイト云フコトヲ、要スルニ今研究中デアルコトヲ申上ゲテ置キマス

○北委員 只今白米検査ノコトデ御話ガアツタデスガ、是ハ白米検査ヲヤルトヤラヌトデハ、検査經濟ノ上ニ非常ナ違ヒガ出テ來ル、現ニ北海道デハ白米検査ヲヤツテ居ルノデスガ、ソレガ爲ニ生産物検査料ハ非常ニ安クナツテ居ル、ソレデ検査ヲスル時期ガ同ジデナイノデス、生産物検査ヲスル時期ト、白米検査ヲスル時間トハ同ジデナイ、其ノ時間ノ關係上、裕ニ一人ノ検査員デ兩方ノ検査ガ出來ルノデアリマシテ、是ハ検査料ガ倍ニナルカ半分ニナルカト云フ問題デアリマシテ、重大ナ問題デアル、ドウシテモ一貫シタ方法デヤツテ貫ハナケレバナラヌ、現ニ北海道デハ白米検査ヲヤツテ居ルノデスガ、此ノ白米検査ハ重量制デアアル、所ガ白米ヲ賣ル時ハドウナツテ居ルカト云フト、小賣ハ重量制デナイ、今公定價格決メテ居ルノハ六十「キロ」デス、約十六貫、十五貫九百六十匁デス、其ノ公定價格ハ何程ト云ウテ決メテ居ルノデスカレドモ、ソレヲ商人サン達ハ俄デハ絶對

賣リマセヌ、枳賣ニシテシマフ、甚シイノニナルト九升シカ賣ラヌト云フ話デアアル、半俵モ賣ラヌ、サウスルトドウナルカト云フト、今六十「キロ」入ノモノハ、北海道デハ白米ハ四斗三升アリマス、四斗三升アルガ、商人サンガ枳デ計ツテ賣ルト、幾ラニシテ賣ルカト云フト、是ハ三斗九升デ、四斗ダト云ツテ計ツテ賣ル、モツト上手ナノニナルト三斗八升デ、ソレハ計リ方ノ關係デ二斗位ノ差ハ幾ラデモ出來ル、極ク下手ニ計ツテモ三斗九升デスカラ、四斗三升ノモノガ三斗九升ト云フト、一俵ニ付テ四升ツツ同ジ枳デ儲ケテ居ル、一割儲ケテシマフ、ソレデ公定價格カラ言ヒマス、重量制ノ方ダト四斗三升アルモノナラバ、一升賣ハ四十三分ノ一デ賣ラナケレバナラヌノデアリマスタガ、四十分ノ一デ賣ツテ居ル、一俵ト云フノデスカラ、一俵ハ四斗ト云フノデ四十分ノ一デ賣ツテ居ル、斯ウ云フヤウナ結果ニナツテ居ルノデアリマシテ、隨分此ノ中ヘ入ツタ人達ハ大キナ儲ケガ出來テ居ルト同時ニ、遵法精神ヲ隨分ヤカマシイコトヲ言ツテ居ルガ、検査シテ居ル検査サン初メ閣取引ノ米ヲ食ツテ居ル、北海道ノ道民ハ全部閣取引ノ米ヲ食ツテ居ル、ソレデ遵法精神デアルト言ツテ盛ニ検査シテ居ル、私ハ是ハ怪シカラヌコトダト思ツテ居ル、何故サウナルカト云フ、一方ハ重量制デ白米ヲ俵決メテ置イテ、賣ル時ハ枳決メテ居ル、重量制ト容量制ガ一貫シテ居ナイ、量ダケデ行ツテ居ルカラ、ソナナ結果ガ起ツテ來ル、北海道民ノ全部ハ閣取引ヲ公然ヤツテシマツテ平氣デ居ル、斯ウ云フ結果ガ生レテ來ルノデアリマスシ、農民ノ是ガ

爲ニ受ケル損害モ大キイモノデア、斯ウ云フヤウナ色々ナ點カラ見マス、白米検査ト此ノ玄米検査トハ、是ハヤハリ一貫シタ検査ノ方法デ、白米ノ方ハ當分止メテ居ルノダ、玄米デケヤルノダト云フコトニナルト、是ハ大變検査經濟ノ上ニ影響モ來ルノデアリマス、色々ノ點カラ見テ、此ノ際白米ト兩方オヤリニナルコトヲシナケレバ、是ハ生産者ダケガ犧牲ニナリマス、サウ云フコトヲシテハイカスト思ヒマス、當局ノ此ノ點ニ關スルシツカリシタ御答辯ヲ願ヒタイ

○岡田政府委員 北海道ノ實施上ニ關スル御話ハ、洵ニ參考ニナルコトデアリマシテ、能ク其ノ點モ斟酌致シテ考慮致シマス、尙ホ又農務局長カラ此ノ點ニ付テ御答ヲ申上ダマス

○土屋政府委員 白米ト申シマスカ、精米ト申シマスカ、精米ノ検査ヲシナケレバ穀物検査ハ尻拔ケデヤナイカト云フ吉植、北兩委員ノ御趣旨ハ、私共腹ノ中デハ其ノ通りダト思フノデアリマス、併シ之ヲ實行致シマスノニハ、先ヅ都會地ニ於ケル白米ノ取引機構カラ變ヘテ行カケレバナラス、御承知ノ通り只今ノ米ノ配達ハ、米屋サンガ枡デ量ツテ袋ニ入レテ、吾々ノ家庭ニ持ツテ來ルト云フノガ普通デアリマス、折角玄米デ検査致シマシテモ、ソレヲ皆一緒ニシテシマフ、殊ニ又食味ノ關係カラ申シマス、硬質米ト軟質米ト一緒ニシテ「コクテ」ヲ拵ヘマシテ、サウシテ配給スルト云フヤウナコトモ、是ハ事實行ハレテ居リ、又或ル程度必要デハナイカト思フノデアリマス、左様ナ點ヲ考ヘテ見マス、白米ノ検査ヲ致シマスノニハ、今ノ配達制度ヲ變

ヘマシテ、一俵ヅツ封緘ヲシタ紙袋カ何カニ入レマシテ、サウシテ封ヲシテ、其ノ代リ其ノ内容ニ付テハ保證スル、時々検査員ガ拔取検査カ何カヤツテ、其ノ内容ノ取締ヲスルト云フヤウナコトニデモ致シマセヌト徹底シナイ、少クトモ現在ヤツテ居リマス検査制度其ノ儘デハ、白米ノ検査、精米ノ検査ハ皆ク行カナイガラウ、今回モ實ハ精米ノ検査ハ致スノデアリマス、致シマスガ、小賣ハ除外致シマシテ、俗ニ國白ト申シテ居ルヤウナ、北陸トカ各地ノ產地ニ於キマシテ精米ヲ致シマシテ、ソレヲ俵ニ入レ、吠ニ詰メテ、消費地ニ持ツテ來ルモノハ、是ハヤハリ今回モ検査ヲ致シマス、致シマスガ、今御質問ニナツテ居リマスノハ、サウ云フ點デハナイヤウデアリマシテ、ヤハリ小賣ノ分ノ話グラウト思フノデアリマスガ、小賣ノ分ニ付テハ、只今申上ゲマシタヤウナ色々ナ面倒ナ事情ガアルノデアリマスカラ、敢ヘテ面倒ガカラト云ツテ逃ダル譯デハアリマスセガ、突如トシテ之ヲヤルコトハ如何カト思ヒマス、尙ホ之ニ付テハ色々考ヘテ見ナイトイケナイト考ヘルノデアリマシテ、御話ノヤウニ不徹底ノヤウデハゴザイマスケレドモ、暫ク現在ノ狀態デヤラシテ貰ヒタイト考ヘテ居リマス

○北委員 サウスルト、今ノ御答辯ニ依ルト、白米検査モスルノデスネ、小賣ニ付テハセスケレドモ、一般ノ卸賣マデノ分ハ、白米検査ヲ今度ノ検査ニ於テハスルノデスネ、ソコヲハツキリシテ戴キタイ

○土屋政府委員 左様デゴザイマス、國白トシテ取扱ハレテ居リマス精米ハ、検査ヲ致シマス

○吉植委員 先刻私ガ生産検査ニ於テハ、容量ト重量ト云フ二本建デ行ク、斯ウ申シマシタガ、千葉縣アタリノ表看板ハ容量トナツテ居リマス、併シナガラ重量ニ於テニ重表裝デ少クトモ十八貫以上、大體十八貫三百アリマセスト、千葉縣ノ標準米ノ四等米ニハナリマセス、兩建デ攻メラレテ居リマス、恐ラク他ノ府縣ニ於テモ、之ニ類似ノ検査ガ行ハレテ居ツタト思フノデアリマスガ、今度ノ検査ハ、國家ガ此ノ検査ヲ統一スルノデアリマスカラ、容量ナラ容量一本ト決メルノガ當然ト思ヒマスガ、此ノ點如何デゴザイマスカ

○土屋政府委員 今日容量ガ多クノ縣ニ於テ行ハレテ居ルノデアリマス、ソレデ重量ヲ併用シテ居ル縣ガ十三府縣ゴザイマス、青森、岩手、宮城、秋田、福島、千葉モサウデアリマス、東京、山梨、新潟、富山、石川、福井、愛知、以上ノ十三府縣ニ於テハ、容量重量ノ併用ニナツテ居リマス、ソレデ今ノ吉植委員ノ御話ハ、一應御尤モニモ拜承致シマシタガ、是ハ同ジコトヲ繰返スヤウデゴザイマスケレドモ、容量カ重量カ、何レカ一本ニ統制スルト云フコトノ可否ニ付キマシテハ、マダ政府トシテ非ナリ是ナリト云フ斷案ヲ下スト云フ所ニ至ツテ居ラナイノデアリマス、此ノ際ハ現在ヤツテ居リマス通りニ先ヅヤラウ、サウ致シマス云フト、現在併用致シテ居リマス地方ハ、ヤハリ併用ハ致スコトニナリマスカ、ソレハ併用ト申シマシテモ、ドチラカラ採レバ宜シイノデ、重量ノ方ヲ採ルカ、容量ノ方ヲ採ルカデ宜シイノデアリマス、兩方デ攻メルト云フ譯デハナイノデアリマス

○吉植委員 是非一ツ其ノ點ヲ明確ニシテ置イテ戴キタウゴザイマス、兎ニ角生産ト消費ノ兩方面ニ於テ、生産部面ノミヲ検査ヲ嚴重ニシテ、消費部面ニ於スル検査ハナシニ、一等米カラ五等米マデノモノヲ、ドレモ同ジニ、等外米デモ一等米ト同ジ値段デ賣ツテ居ルコトデハアルシ、農民ニミハ低米價政策ヲ飽クマデ堅持セシメル、斯様ナ政治デアツテハ、此ノ食糧増産ト云フコトガ、今急務中ノ急務トナツテ居リマスガ、ソレヲ雙肩ニ擔ツテ居ルノガ農民デゴザイマスカラ、斯様ナ狀態デ行キマス、其ノ増産計畫ト云フヤウナモノモ、徒ニ空中樓閣ナル心配モゴザイマス、サウ云フ點ニ於テ、此ノ點ハ一ツ切ニ御考慮ヲ煩ハシタイノデアリマス、又先程國白ノ検査施行ト云フ御話ガアリマシタガ、白米ノ價格ガ今日ノヤウナ狀態デ放置サレテ居リマシタラバ、只今マデハ地方ニ於テ白米ノ移出ト云フモノハ、中々農民層ニハ許サレナカツタノデアリマスガ、之ヲ自由ニ農民層ガ白米移出ヲドシノ出來ルヤウニシテ戴キタイト思フノデアリマス、サウシマス、農民ハ自分デ玄米ヲ精白米ニ致シマシテ、自己ガ取リマスル四十三圓ノ價格ノ上ニ更ニ四圓五十錢ヲ加ヘテ、四十七圓五十錢ニ是ガ賣レマス、又等外米ト云フヤウナモノモ、同一價格デ賣レルコトニナリマス、是ハ四十圓、四十圓五十錢位ニ取引サレテ居ルモノデアリマスカラ、コゴデ低米價政策ノ斷行セラレナガラモ、農民層ノ懷ニ澤山金ガ入ツテ參リマス、然ルニ此ノ方ヲ抑壓シテ、都會ニ於ケル或ハ農村ニ於ケル米穀商ノミノ懷ヲ肥スト云フコトニ、今日ノ現狀ハ相成ツテ居リマスガ、此ノ點ニ付テハ、切ニ政府ノ農村ニ對スル同情アル御處置ヲ御願シタイノデアリマス、如何デアリマスカ

○土屋政府委員 農民が自ラヤリマシタリ、又ハ集リマシテ、産業組合其ノ他ノ機構デ、自己ノ生産致シマシタ米ヲ精米ニ致シマシテ、検査ヲ受ケテ、之ヲ都會地ニ出スト云フコトハ、一向差支ナイノデアリマス、私共ソレヲ抑壓スルヤウナ考ハ全然持ツテ居リマセヌ

○樋口委員 此ノ白米検査ノコトニ付テ一ニ御尋致シマスガ、先ツ實際問題トシテハ、今日各府縣デ検査ヲ致シテ居リマスモノハ、米穀商ノ方ノ決メルノガ強イト云フコトニ實際ハナツテ居ル、米屋ノ方ハ非常ニ有利デゴザイマス、標準米ヲ決メル時デモ、其ノ決メル人ハ誰ガ決メルカト云フト、米穀商ガ先ヅ六割ヲ占メテ居ル、農村代表者ト云フモノハ二人入ツテ居ルダケデア

アル、農村代表者ガ二人ヤ三人入ツテ居ツテモ、到底勝テルモノデハナイ、標準米モ高イ標準米ヲ作ツテ、サウシテ是位ドウモ農村ヲ苛酷ナル方法ヲ以テ締上ゲルコトハ、恐ラク私ハ米穀検査以外ニナイと思フ、ソコデモウツ私ハ一寸此ノ機會ニ伺ツテ置キマスガ、七分搗ト云フノハ、ドウ云フ定義ヲ以テ七分搗ノ定義ト致シマス

○土屋政府委員 七分搗ノ定義デゴザイマスガ、重量デ申上ゲレバ、搗上リガ玄米ノ時ノ重量ノ九四%以上ニナルモノガ、所謂七分搗デアリマス、七分搗ト申シマスガ、米穀統制令ニ依ツテ許サレタ精米ダサウデアリマス

○樋口委員 サウスルト七分搗ト云ツテ御獎勵ニナルモノハ、九四%ト云フモノナラバ、其ノ米ガ酒造米ヨリ白ウナツテモ宜ウゴザイマスガ、其ノ九四%マデノ減リ目マ

デト云フト、酒造米ヨリ白ウナル場合ガアリマスガ、ソレハドウデスカ
○土屋政府委員 本當ニ九四%ニ搗上ゲタモノナラバ、糠ヲ六分取ルダケデゴザイマスカラ、酒造米ヨリ白クナルト云フコトハナイト私共ハ思ヒマスガ……
○樋口委員 サウ考ヘラレルコトガ當リ前デアリマス、所ガ検査ノ方ハ……
○末松委員長 關聯質問ハ成ベク簡單ニ願ヒマスガ、マダアリマスガ……

○吉植委員 先刻ノ農務局長ノ御答辯デ安心致シマシタ、千葉縣邊リデハ、今マデハ、私ナラ私ガ東京ニ白米ヲ送ルト云フ時ニハ、白米移出認可ヲ特別ニ受ケマシテ、ヤツト出スノデアリマスガ、其ノ認可ト云フモノモ、ザラニハ受ケラレナイノデアリマス、デアリマスカラ、普通農民ガ精白ヲシテ、検査ヲ受ケテ、東京ニ出サウトシマシテモ出来マセヌ、手續ガ煩雜デモアリマスシ、大變困ツテ居リマシタ、併シ今度國家ノ方針トシテ、農民ガ自由ニ白米ヲ出セルト云フコトニナリマスレバ、私共モ満足此ノ上ナイコトデゴザイマス、ドウカーツ其ノ點ヲ十分農民ニ徹底スルヤウニシテ戴キタウゴザイマス、ソカレラ先程馬岡君カラ此ノ點質問ガアツテ、答辯ト質問トヲ聽イテ居リマス、何カ吾々ノ頭ニ割切レナイモノガ残ツテ居リマスノデ、重ネテ御尋致シマスガ、生産検査ニ對スル手数料ハ、一錢、二錢ト云フヤウナ安イ手数料ニナツテ居リマスガ、今回ハ生産、移出ト云フヤウニ分ケズニ、一元化サレマス結果ガ六錢ニ相成リマス、ドウシテモ此處デ、只今マデノ農民ハ、特ニ農民大衆ト云ヒマスガ、小作人階

級ニ於キマシテハ、移出検査ヲ受ケテ米ヲ賣ルト云フヤウナ餘裕ノアル者ハアリマセヌ、殆ドモウ出廻期ニ於キマシテ、附近ノ米屋ニ賣ツテシマフト云フ状態デゴザイマシテ、是ハ日本全國到處左様ナ風デアルト思ヒマス、サウシマス、是等ノ農民大衆ニ對シテ、一俵ニ付テ五錢乃至四錢ト云フ、相當大キナ負擔ヲ掛ケルコトニ相成ルノデアリマス、是ハ社會政策的ニ見マシテモ、相當考慮セラレネバナラスコトと思ヒマスシ、又農林當局トシマシテモ、其ノ點ニ何等カノ御考ガ、實施上ニ於キマシテアラネバナラス筈ト思ヒマスガ、此ノ點ヲドウ御考ニ相成ツテ居リマスガ、承リタウゴザイマス

○土屋政府委員 小作米ノ検査手数料ノ問題ニ付テノ御質疑、御尤モト拜聽致シマシタガ、私共ノ考ハ、小作米ニ付キマシテハ、現在強制検査ヲ行ツテ居リマス地方ニハ、今後モ引續キ検査ヲ行ヒマス積リデアリマス、ソレカラ現在強制検査ヲ行ツテ居リマセヌ地方ニハ、速ニ獎勵金穀制度ガ確立スルヤウニ致シマシテ、獎勵金穀制度ガ確立致シマシタナラバ検査ヲスル、ソレマデハ今マデ検査ヲ行ツテ居ル地方ニ限ツテヤル、検査ニ付テハ左様ニ考ヘテ居リマス、ソレカラ手数料ノ問題デゴザイマスガ、是ハ規則ノ上デハ、サウハ書キマセヌガ、實際ノ指導ノ方デ、地主ノ負擔ニナルヤウニ指導シタイト思ツテ居リマス、收入印紙ヲ地主ガ作ツテ小作人ヘヤリマス、或ハ獎勵米ヲ更ニ殖ヤシマス、何トカ云フヤウナ方法ヲ執リタイト思ヒマス、小作米ノ検査ニ依ツテ、勞力ヲ拂フノハ小作人デ、利益ヲ得ルノハ地主デアリマスカラ、能ク地

主ニ懇談致シマスレバ、其ノ點ハ諒解ヲ得ラレルト思ツテ居リマス

○吉植委員 只今マデノ検査ト云フモノハ、所謂昔ノ戰國時代ノ群雄割據ノヤウナ状態デアリマシテ、各府縣穀物検査所當局ガ、東京市場或ハ大阪市場ト云フ、消費市場ニ於ケル米穀商ノ氣ニ入ルヤウナ検査ヲ致シマシテ、又米ノ調製、乾燥等ヲ其ノ方向ニ指導シテヤツテ參リマシタ、其ノ結果、乾燥ト云フヤウナ點ヲ、極度ニ硬質米產出地ニ於キマシテハ斷行致シマシタ、一例ヲ申上

ガマス、昭和元年カラ昭和五年頃ニ於キマシテハ、私共作リマシタ米ハ、火力乾燥機ニ於キマシテ、一時間半乃至二時間乾燥スレバ宜シウゴザイマシタノガ、一昨年アタリハ八時間乾燥セネバナナイト云フヤウナコトニナリマシタ、ソコデ私ガ文句ヲ言ヒマシテ、ヤツト六時間デ宜シイト云フコトニナリマシタガ、乾燥時間ハ四倍乃至三倍ヲ要スル、天日乾燥ト違ヒマシテ、火力乾燥ニ於キマシテハ、溫度ト時間トニ依ツテヤリマスカラ、一時間乃至二時間ト、六時間ト云フモノハ、丁度正確ニ何倍ト云フ數字ヲ計リ出スコトガ出來ルノデアリマス、其ノ結果、米ノ一番大事デアリマスル食味ガ害サレルコトハ勿論デアリマス、而シテ米ノ一粒當リノ容量ガ少クナリマスカラ、一升當リノ粒數ガ非常ニ殖エマシテ、コソデ先程申上ゲマシタ十八貫三百程重量目方ガ掛ルヤウニナツテ來タノデ、前ニハ十七貫三百デ宜カツタモノガ、一貫目餘計掛ルヤウニナリマシタ、一貫目ト申シマス

ト、二升五合ダケ生産者ガ損ヲシテ來タト云フノガ、千葉縣邊リノ實情デゴザイマス、今度ノ國家ニ依ル統一検査ニナリマス、

此ノ乾燥ト云フヤウナ點モ、常識的ニ見テ、是ナラバ一年持越スコトガ出來ルト云フヤウナ標準ヲ御決メニナツテ、當然施行セラレルモノトハ存ジマスガ、サウ云フヤウナ點ニ付テ何等カ御用意ガゴザイマセウカ、承リタウゴザイマス

○土屋政府委員 只今ノコトハ大分専門的ノコトゴザイマスカラ、委員長ノ御許シヲ得マシテ、説明員カラ説明致シマス

○末松委員長 森説明員

○森説明員 乾燥ノ點ハ、從來檢査ニ於キマシテ、最も重要視シテ居リマス事項ノ一ツデアリマス、デアリマスガ、農林省ト致シマシテハ、四等米ノ標準ノ水分ト云フモノハ、御話ノ如ク先ヅ夏越ガ出來レバソレデ宜シイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、從來道府縣デ行ヒマスル檢査標準ノ査定等ニ立會ヒマシテ、農林省ト致シマシテハ、サウ云フ考カラシテ、標準ヲ決メテ貫ツテ居ルヤウナ譯デアリマス、概數ヲ申上ゲマスト、東北及北陸地方ニ於キマシテハ、四等ノ標準米ノ水分ハ一五・乃至一五・五％ト云フコトニナツテ居リマス、其ノ他ノ硬質米地方ニ於キマシテハ一四・四％ト云フ見當デアリマシテ、山陰地方デハ一四・五％ト云フモノヲ標準ト致シテ居ルノデアリマス、今申上ゲマシタ程度ノ乾燥デアリマスレバ、農家ニ特ニ非常ナ勞力ヲ掛ケルコトナクシテ、出來得ル乾燥程度ダト考ヘテ居リマス、此ノ點ニ付キマシテハ、檢査ガ國營ニナリマスレバ、モウ少シ深ク各地方ノ產米狀態其ノ他ヲ十分ニ調査致シマシテ、地方的ニ最も適正ナ乾燥程度ノ標準ヲ決定致シタイト存ジテ居ルノデアリマス、從來ト雖モ農林省トシテハ、苛酷ナ乾燥程

度ハ考ヘテ居ナイノデアリマス、實際ノ檢査ニ當リマシテハ、地方ニ依リ御話ノヤウナコトモ絶無デハナカッタコト思フノデアリマスガ、今後ハ其ノ點ニ付キマシテ十分注意シマシテ、尙ホ深く研究ヲ致シ、適正ナ程度ヲ決メテ行キタイト思ヒマス

○吉植委員 ドウカ適正ナル乾燥ト云フ所ニ御留意下スツテ、御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ハ今建議委員會ノ方カラ呼出シニ參リマシタカラ、是デ打切りマス、又他ノ人ノ質問ガ終リマシタ後ニ、時間ガアリマシタラ發言ヲ御許シ願ヒタイト思ヒマス

○内藤委員 私ハ本法案ハ時局柄最も適切ナ案ト思ツテ、雙手ヲ舉ゲテ賛意ヲ表スルモノデアリマス、併シ此ノ檢査ノ實施ノ結果、農村ガ非常ナ不幸ヲ見ルノデアリマス、其ノ點ニ付テ先程來他ノ委員カラゾレト御質問ニナリマシタ、私ハ實際之ヲ取扱ツテ居ルノデアリマスガ、其ノ上カラ一二御尋シテ見タイト思フノデアリマス、最前モ御話ノアリマシタ容量、重量ノ問題ノ如キモ、政府ノ御答辯ノ如ク、中間ヲ取ルト云フヤウナコトデハ、到底其ノ統一ハ覺束ナイモノト思ヒマス、吾々地方デ申シマス、自分ノコトヲ申シテハイケマセスガ、私ノ方ハ明治初年カラ既ニ此ノ檢査ヲ實施シテ居リマス、其ノ檢査ノヤリ方ハ、俵ヲ作リマス、其ノ俵裝ノ目方ヲ能ク掛ケテ置イデ、當時量目デアリマスカラ、四斗二升入レテ、其ノ中ヘ中札ヲ入レマス、產地、生産者、總テノコトヲ書イタ中札ヲ入レマス、サウシテ俵口ヲ締メル、サウシテ棧俵ノ重量ヲ決メテ置ク、ソレヲ括ツテ上場ヲ俵裝ヲシタモノデアリマス、ソレガ今日デハドウカト云フト、吾々百姓カラ申シマス、

其ノ俵裝ノ俵口ノ締メ方ガ皆掛ケデ、一ツ一ツ縛リマススカラ決シテ締マラス、其ノコトヲ私共始終縣ヘ申シマス、ソレハ成程產米地トシテハ宜カラウガ、移出スルニ宜クナイカラ、是非共サウシテ貫ヒタイト云フコトデアルガ、サウスルト後カラ締メタノガ解ケテ宜シクナイ、ナゼ括リ結ビニシナイカト言ウテモ、ソレヲヤリマセス、サウ云フ譯デ、今度ノ檢査ハ品種ヲ統一セラレルガ、品質ノミヲ考ヘルト、各縣ニ依ツテ違フノデアリマス、私ノ方デアリマス、一等米ト云フト旭デナイト工合ガ惡イ、ソレモ普通ノ摺リデハイケナイノデアリマス、護謄ビ摺デナイトイケマセス、ソレヲ決メラレル意思ガアルカドウカ伺ヒタイ、モウ一ツハ、最前モ乾燥ノコトヲ言ハレマシタガ、實際今マデノ農事獎勵員ノ言フコトハ、ドウモ私達ノ頭ニ入ラス、乾燥ヲ五日セヨト云フコトヲ言ハレマスガ、今日ノ農村ノ乾場ハ多ク二畝位シカアリマセス、二畝アルモノハ少イ、假リニ二町歩耕作シテ居ルトスレバ、二町歩ノ穀ヲ乾ス、一日ニ何枚カノ藁ヲ敷キ、ソコヘ何升ヅツノ穀ガ乾セルカ、サウ云フコトヲ計算シマシタラバ、三日モ四日モ掛ル、ソレデ全部ヲ五日モ乾スコトハ出來ナイ、而モ是ハ天氣ニモ依リマス、曇ツタ時ニハ三日乾シテモ何ニモナラス、ソレヲサウ云フ風ニ強ヒラレル、ソコデ昨今デハ乾燥機ト云フモノガ出來テ、乾燥機デ乾燥スルコトニナリマシテ、多少大量ニ乾燥スルコトガ出來ルヤウニナツタ、ソレガ實情デゴザイマス、ソレデ寧ろ私ハ此ノ檢査ハ、唯生産者ノミガ苦シムヤウナ氣持ガ致シマス、折角オヤリニナルナラバ、檢査手数料ヲ廢シテ貫ヒタイ、私共始終申

スコトデアリマスガ、百姓ノミガ勞多クシテ功ノ少イコトヲ強ヒラレル、例ヘバ朝ハ露ヲ踏ンデ出、星ヲ戴イテ歸ル、夜ハ十時マデ燈火ヲ點シテ夜業ヲセヨト強ヒラレテ居ル、今尙ホ其ノ通りヤツテ居ル、サウシテ米ヲ澤山穫レト言ハレマス、穫ツタ米ハ市場ヘ掛ツテ安ク賣ラレル、ソレニ依ツテ販賣センナラスト云フコトニナリマス、實際私ハ百姓ハ詰ラヌモノダト思フ、野菜デモ其ノ通り、市場ニ持ツテ行ツテ、幾ラ幾ラト向フデ手ヲ舉ゲタラ、ソレデ濟ミマス、其ノ値段デ賣ラナケレバナラス、然ルニ農家ノ家畜ノ飼料モ、小麦ニ對スル肥料モ、總テ向フデ相場ヲ決メテ、ソレデ買ハナケレバナラスト云フ實情デアリマス、之ヲ今農村デハ非常ニ惱ミノ一ツトシテヤカマシク言ツテ居リマス、斯ウ云フコトヲ考ヘマシテモ、ドウシテモ檢査手数料ヲ廢シテ戴キタイト云フノデアリマス、之ニ付テ御尋致シマス、モウ一ツ御尋致シタイノハ、縣吏員ノ中ニモ非常ニ優秀ナ者モアルガ、僅ニ十七八歳デ農學校ヲ卒業シテ、此ノ米ガ旭デアルカ何カ、米ノ良惡モ知ラナイヤウナ者ガ、檢査員ノ監督ニ來タ所ガ、實際駄目ダト思フ、ソレヨリモ農村ニ居ル、例ヘバ今ノ檢査員ハ役場ニ五六十年勤メテ、自ラ百姓ノ二町歩モ作ツタモノガ、年輩ダカラト云フノデ檢査員ヲヤツテ居リマス、之ヲ特別任用令カ何カデ、檢査員ノ監督ニ昇格サセルコトガ出來ヌカ、斯ウ云フコトモ御尋シテ置キタイト思フノデアリマス、實際今日ノ農村ハ疲弊シテ居ルト云フコトヲ皆言フガ、斷ジテ疲弊ハ致シテ居リマセヌ、ソレハ心配アリマセヌ、今日デハ當局カラ迫ラレナクテモ、一粒デモ米ガ餘計穫

レルヤウニ、又品質モ努メテ良イモノヲ出サウトシテ居リマスケレドモ、色々ノ検査ニ依ツテ妙ナ風ニ混亂サセラレマスカラ、寧ろ是ハ惡米ヲ作ツテ餘計出シタ方ガ宜イト云フ觀念ヲ實際持ツテ居ル、ソレハナゼカト云フト乾燥スレバ目方減ル、惡米デ出シタ方ガ宜イ、斯ウ云フ譯デス、先刻モ精白ノコトヲ論ジテ居リマシタガ、七分搗ノ點ガドウシテモ分リマセヌ、今日農村デハ七分搗ニシテ吳レト云ツテ出シマスト精白シテ吳レマス、是ハドウ云フ譯カト云フト、糠ヲ向フデ取ツテ搗質ナシデアリマス、ダカラ餘計搗イタ方ガ宜イト云フノデ、餘計搗ク、サウ云フ状態デアリマス、又精白屋ノ方デハ、米ト云フモノハ斯ウ云フモノダト云フコトヲ一番能ク知ツテ居ル、白ニシタ時ニハ量モ殖エマスシ、目方モ殖エマス、昔デアリマスト糠ニ水ヲ混ゼテ捏ネテ精米機ニ入レテ出スカラ膨脹シマス、一俵ノ米ガ一俵ヨリ殖エテ來ル、其ノ殖エタモノヲ直ダ配達スルカラ、米櫃ニ二十日モ入レテ置イタラ屹度微ル、ソレハ水分ガアルト云フ證據デス、サウ云フヤリ方ヲ精米屋ガシテ居ル、ソレガ彼等ノ儲ケト申シマスカ、サウ云フ關係ニアル、ソレデスウ云フ風ニ農民ガ精白屋ヘ出スト、ソレガ精白サレテ高ク賣ラレ、サウシテ農民ノ利益ト云フコトカラ見レバ何モナラヌコトニナル、私ハ本法案ハ洵ニ結構デアルケレドモ、其ノ施行ノ方法如何ニ依ツテハ、洵ニ農民ガ苦シムカラ、此ノ際十分ナル御檢討ヲ下サイマシテ、農村ノ爲ニ一段ノ御努力ガ願ヒタイト思フデアリマス

○岡田政府委員 只今洵ニ有益ナ段々ノ御話ヲ承リマシタ、又色々御話ノ中ニ、當局

ニ對スル注意的ノ意味合ノ件ニ付キマシテハ、十分參考ニ資スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○樋口委員 一寸簡單ニ關聯シテ御計シ願ヘマセヌカ

○末松委員長 關聯質問ナラバ簡單ニ願ヒマス

○樋口委員 只今内藤君カラノ御話ガアリマシタガ、先程ノ七分搗ノ問題ニ關聯スルコトデアリマス、九・四ノモノデアラナラバ糠ガ出ルカラト云フ御話デス、然ルニ今日ノ検査ノ嚴重ト云フカ、寧ろ苛酷ナ程度ニマデ強ヒラレタルアノ一粒選リノ米ハ、乾燥ニ於テモ、只今吉植君モ言ハレタ通り、三倍ノ乾燥ヲ要求セラレルト云フコトデ、内藤委員モ言ハレル通りニ、五日モ乾セトカ六日モ乾セトカ云フヤウニ乾燥ヤカマシク言フ、時恰モ十一月カラ一月ニ掛ケテハ空氣ガ乾燥シテ居ル時デアリマス、ソコヘ持ツテ來テ一層乾燥ヤカマシク言フ、ソレヲ今度杵ヲ入レテ搗キマシタ時ニハ——ソレハ今内藤委員ノ言フヤウナコトヲスル米屋バカリデモナイ、正直ナ米屋モアルケレドモ、ソレヲ搗イタ時ニハ必ず殖エマス、現在デモ殖エル糠ヲ取ツテドウシテ殖エルカト申シマス、乾燥シタモノヲ搗ク拍子ニ熱ヲ起シテ水分ヲ吸收シマスカラ膨脹スル、況ヤ五月初六月頃ニ搗キマスト、先ツ「キロ」乃至「二キロ」ト云フモノハ玄米ヨリ糠ヲ取ツテマダ目方餘計ニナル、ソレデ白米ト玄米トノ不當ナ利潤ノ差ト云フモノハ何ニ依ツテ認メテ居ルノデアルカ、米ノ値ヲ上ゲスト言ヒマスガ、白米ノ販賣價格ト云フモノハ九四ノ減リ目カラ見タ時ニ一體一俵幾ラノ利益ガ適當ト思ツテ居ラ

レルノカ、少クドモ現在ノ値デ行キマス、尙ホ生産者ノ方ニ於テ一俵ニ付テ一圓ヤソコラ上ゲテモ、決シテ米屋ハヤツテ行ケヌト云フモノデハナイノデアリマス、況ヤ配給ニ付キマシテハ、私共ノ方デ賣リマスノハ十七圓四十錢、直ガ隣リノ米屋デ賣リマスノハ十八圓二十錢デアリマス、隣リノ米屋デ賣ルノニ何處ニ違ヒガアルト言ヘバ、配給系統ヲ傳ツテ來テ、サウシテ彼處デ十錢、此處デ八錢ト云フ風ニ、止ル度毎ニ手數料ヲ取ラレテ來テ居ル、其ノ手數料ガ八錢ト言ヒマスガ、米屋ハ一俵デ三錢儲ケレバ十分ナ利潤デアリマス、何ヲ以テ八錢ト云フヤウナコトヲ見ルノカ、同業組合ノ方デ此ノ錢ノ餘ツテ來ルノヲドウシマスカ、斯ウ云フヤウナ米ノ検査ト云フモノハ、捨テ置イタ所デ、米ノ中ニ麥ガ一ツ入ツテ居レバ素人デモ分ル、ソナコトニバカリ政府ガヤカマシク氣ヲ付ケテ居ルガ、現在白米ト云フモノノ鑑別ハ、需要者トシテハ容易ナラザルモノデアル、此ノ方ハ仕方ガナイト云フヤウナコトデスガ、斯ウ云フコトハ今日食糧問題ヲ考究スルニ當ツテ、當局トシテハ言フベキコトデアリマセヌ、一番大切ナル所ノ需要者ニ分ラヌト云フ點ニ付テハ、仕方ガナイト云フヤウナ状態デア、大體各府縣ニ於ケル所ノ検査官ト云フモノハ、今日マデ米屋ニ願使セラレテ居ル、乾燥ヲ能クシロ——ト言ツテモ、八月以後マデ持越サユナ米デハナシ、直グ翌日使フヤウナ米ヲ、八月以後マデ持ツヤウナ乾燥ヲ強ヒラレル必要ハナイノデアリマス、サウ云フコトヲスルノハナゼカト云フト、九四ノトシマシレバ、乾燥ヲ能クシテ吳レナケレバ儲ラス、其ノ註文ヲ検査官ガ

容レマスカラ斯ウ云フコトニナル、隣リノ米屋ニ賣ルノナラバ軟質米ノ方ガ餘程工合ガ宜イ、ソレヲ八月以後マデ持ツヤウナ乾燥ヲ強ヒラレト云フノガ今日ノ検査ノ標準ノ基礎ニナツテ居ル、ダカラ是位ドウモ壓制極マル、不合理極マルコトハナイ、多年是ハヤカマシク言ハレル問題デアリマスケレドモ、是位農村ヲシテ苦シメ、サウシテ米屋トカ精米屋トカ云フ方ニ向ツテハ、政府ハヤカマシク言ハナイ、生産者ヲ米屋以上ニ殘酷ナ目ニ遭ハシテ居ル、米屋ガ直接買ヒマス時ニハコンナヒドイコトヲ言フモノデヤナイ、米屋ハ好イ額ヲシテ居ツテ検査官ガ來テ、是ハ宜イ、アレハイカスト言ツテ、マルデ米屋ノ番頭以上デア、私ハ此ノ點ニ付キマシテ、今御答辯ヲ求メヨウトハ致シマセヌガ、重大ナコトデアリマスカラ、生産者ニ利益ヲ與ヘルカ、消費者ノ方ニ安ク買ハセルカ、低物價ト云フコトナラバ、今少シク物ノ利潤ト云フコトニ付テハ、公正ヲ期スルト云フコトニシナケレバイケナイト私ハ思フ、只今此處デ私ハ御答辯ヲ求メヨウトハ致シマセヌガ、ドウカ一ツ之ニ付テ十分誤ラザル考究ヲシテ、サウシテ適切ナル方法ヲ速ニ講ゼラレルコトガ必要ダト云フコトヲ、此ノ場合一言申上ゲテ置キマス

○末松委員長 樋口君、質問順序ニ依ル質問ガマダアリマスカ

○樋口委員 後デモ宜シウゴザイマス

○末松委員長 簡單ナラバ此ノ際片付ケテシマヒタイト思ヒマスカラ、ソレデハ樋口君ニ願ヒマス

○樋口委員 検査ノコトハ大體同ジヤウナコトデスガ、只今吉植君ノ質問ニ對スル御

答辯ノ中ニ、手数料ハ從來希望検査デアル所ニハ徴收セヌ積リデアルト云フヤウニ聴キマシタガ、私ノ方ノ愛知縣アタリデハ強制検査デゴザイマス、而モ手数料ハ徴シテ居ラヌノデアリマス、斯ウ云フ場合ハドウ云フコトニナリマスカ

○土屋政府委員 私ガ先刻吉植委員ニ御答辯申上ゲタコトヲ、モウ一遍繰返シテ申上ゲテ置キマスガ、手数料ハ検査フヤリマスレバ徴收スルノデアリマス、ソレデ徴收致シマスケレドモ、小作米ニ付キマシテハ地主ガ負擔スルヤウニ指導シテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、希望検査云々ト云フコトヲ申上ゲマシタノハ、手数料ノ問題デゴザイマセヌデ、検査ヲスルカシナイカト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、普通ノ縣ニ於テハ現在デモ小作米ト雖モ生産検査ヲヤツテ居リマス、例ヘバ愛知縣ノ如キ左様ナ縣ハ今後モ引續キ検査ヲ致シマス、所ガ少數デゴザイマスケレドモ、若干ノ縣ニ依リマス、今日移出検査ダケヤリマシテ、生産検査ヲヤツテ居ラヌ縣ガアルノデアリマス、斯様ナ縣ニ直ニ今回ノ検査ヲ施行致シマス、小作米ニ付テ検査ヲヤツテ居ラヌ縣デアリマスカラ、從來ノ慣行ヲ直ニ變更致シマスト動搖ヲ來シマスカラ、ソコデ先刻申上ゲマシタヤウナ用意ヲ致シマシテ、検査ヲ施行スルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマシテ、ドウゾ其ノ點ヲ間違ナイヤウニ御願致シタイ、ソレカラ愛知縣ノヤウナ所デ、今日生産検査ノ手数料ヲ取ツテ居マス縣ガアルト致シマスレバ、今回ハ取ルコトナリマスカラ、ソコデ左様ナ縣ニ於キマシテモ、ヤハリ是ハ地主ガ負擔スルヤウニ指導シタイト考ヘテ居リマス

○樋口委員 一體局長ノ今ノ御答辯ハ、實際地主ト云フモノハ検査ノ爲ニ何モ出シテ居ラヌト云フ風ニアナタ方ハ思フケレドモ、獎勵米トシテ一升二升出シテ居ル、正當ニ言ヘバ検査ヲ受ケル者ガ出スト云フコトガ當然デアル、其ノ代リニ等級ニ依ツテ一升トカ二升トカ云フ獎勵米ヲ出シテ居リマスガ、此ノ獎勵米ハ撤廢スルカドウカ伺ヒマス

○土屋政府委員 獎勵米ハ撤廢致スドコロカ益、獎勵シテ獎勵米ノ現在ナイ所ハ新タニ獎勵米ヲ設ケサセテ、検査ヲスル考デ居リマス、獎勵米ヲ出シタ上ニ更ニ検査手数料ヲ地主ガ負擔スルノデハ、地主ノ負擔ガ重過ギルデハナイカ、斯ウ云フ御趣旨ノ御質問ダラウト思ヒマスガ、先刻申シマシタヤウニ検査ヲ致シマス、殊ニ米ノ價格ノ公定セラレマシタ今日デハ、日々相當ノ値段デ賣レマシテ、地主トシテハ相當利益ガゴザイマスカラ、能ク諒解サレタナラバ今ノヤウナ點ヲ納得シテ呉レルダラウト考ヘテ居リマス

○樋口委員 地主ガ非常ナ利益ヲ得ルト言ハレマスガ、大體此ノ利益ヲ得ル者ハ米屋デゴザイマス、強ヒテ手数料ヲ取ルナラバ米屋カラ取ルト云フコトナラバ宜イガ、地主ニ向ツテハ獎勵米ヲ出セ、手数料ヲ出セナドト云フコトガ、理窟カラ言ツツテアナタ方規定スルコトガ出來マスカ、誰モ希望シテ受ケタモノデヤナイ、必ズ受ケサセテ呉レト云フ譯デ受ケテ居ル譯デハナイノデアリマス、之ヲ希望検査ヲ一ツアタノ方デ置カレテ、希望検査強制検査ノ二本建デ來ラレルナラバ、ソレハ宜シイ、若シ地主ガ検査ヲ要求スルト云フナラバ是ハ獎勵米ヲ出

セ、手数料ヲ出セデ宜イガ、地主モ好マヌシ生産者モ好マヌ所ノモノヲ、縣ガ強制シテヤラセテ、獎勵米ハ出サセル、検査ノ手数料ハ出サセル、ソナナ不正ナコトヲスルヤウナコトニ、ナゼ國營検査ヲ引受ケサセルカ、是程縣デ厄介物ニセラレテ居ルモノハナイ、縣會ノ度毎ニ此ノ問題ノ起キヌコトハナイデハアリマセヌカ、ソレデ困ツテ本省ニ言ツテヤルト、米穀局長ハ何モ實情ヲ知ラズ、唯検査場アタリノ人ノ言フコトヲ聞イテ居ツテ、如何ニ農民ガ是ガ爲ニ歎キ悲シデ居ルカト云フコトヲ知ラナイ、實際封建時代カラ農業ト云フモノハ弱イモノデアリ、オ上ノ威勢ニ壓服セラレテ、全ク泣寝入りニナツテ居ル、是ハ農民ノ血ト骨トニ泌ミ込メデ居ル、子カラ孫ニ傳ツテ居ル、今日ニ至ルマデオ上ノ言フコトハ無理往生ヲシデ居ルガケデアル、何故生産者ノ利益ニナルト云フコトガ、アナタニ立證出來マスカ、地主ノ何處ニ利益ニナツテ居ルカ、二升出シテ二十錢ヤ三十錢高ク買ツテ貰ツテ、何處ニ地主ノ利益ガアルカ、自作農カト云ツツテ何モコンナモノハ、利益デヤナイ、唯役人ニ仕事ヲ遣ラレルダケデアル、ソレダケデ足ラスデ麥ノ検査モスル、小麥ノ検査モスル、卵ノ検査モスル、繩ノ検査モスル、蕨ノ検査モヤル、ナンデゴザイマスカ、ソレ程ナニモ農家ト云フモノハ利潤ニ疎イモノデハナイノデゴザイマス、何モ知ラヌ者ヲ基本ニシタヤウナコトヲヤル、ソレデ今各府縣デヤツテ居リマス検査ト云フモノハ何ヤツテ居ルカ、卵ノ検査デモ何ヲ検査スルカ、色ノ美シサト箱ノ造リ方位ガ検査ノ效用、審査員ニ見セマスカラバ、斯ウヤツテ居ルウチニ少シデモ鯨ガ

入ツテ居ルナラバ話ヲシテ居ツテモ直グ掴ミ出セル、検査員ガドレ程眼鏡ヲ掛ケテ検査ヲシテモ、小サナ罫ナドハ分リハシナイ、其ノ検査員ガ傍ニ來テ、煙草ヲ吞ンデ講釋ヲ言ツテ馬鹿ニスル、コンナ検査ニ獎勵米モ出セ、手数料モ出セナント云フヤウナ、壓制ナコトヲスルヤウナ直營検査ヲナゼナサルト云フノデス、サウ云フコトガ出來マスカ、此ノ検査制度ノ建前カラ言ヘバ獎勵米ヲ出セ、手数料モ出セト云フコトガ出來マスカ、此ノ點ハツキリシテ置イテ戴キタイ、○岡田政府委員 色々御話ガアリマシテ、洵ニ御尤モナ點モ多々アルノデアリマス、サリナガラ併シ幾度カ御説明申上ゲタヤウナ次第デアリマシテ、又御説ノ如キバカリニモ參リマセヌノデ、何ト申シマシテモ此ノヤウナ検査ヲスルコトニ依ツテ——是ハ理窟ヲ申上ゲルノデアリマセヌ、御承知ノ答デアリマスカラ申上ゲマセヌガ、段々問詰メラレマシタカラ、一應政府ノ考ヘ方ヲ申上ゲマス、兎ニ角此ノ種ノ生産検査ヲ致シマスコトガ、ナント申シマシテモ全體ヲ考ヘタ時ニハ生産物ノ取引ヲ圓滿ニスルトカ、或ハ價值ヲ増進スルト云フコトニナルノデアリマス、若シ假ニ検査ノ結果儲ケルノハ米屋ダカラト云フノデ、米屋カラ手数料ヲ取ツタト假定致シマシテモ、米屋ハ御承知ノ如ク轉嫁ヲ致シマシテ、畢竟生産物ノ價格ヲソレダケ低下シタ價格ニ於テ買上ゲルト云フコトニナリマス、ドウモサウ云フ譯デアリマスルカラ、米屋、消費者カラ取ルト云フ譯ニモ參ラズ、結局生産者カラシテ餘儀ナキ事情トシテ此ノヤウニ手数料ヲ徴收スルト云フコトハ、ナント申シマシテモ是非ナイコトニナルノデアリマス、

勿論ソレハ御話ノ如ク、サウ云フ込入ツタ事情モアルカラシテ、手數料ノ如キハ撤廢シテシマツタ宜イデハナイカ、全ク是ハ國家ノ産業政策カラヤツテ居ルコトデアリマスカラ、僅カナモノデアアルカラ國ガ負擔ヲセヨト云フコトナラバ、十分ノ理窟ガアルト思ヒマス、併シ是ハ初メ手數料ノ點ニ於テ申上ガマシタ通り、サウ云フ理窟モアリマスケレドモ、兎ニ角今マデ相當程度ノ手數料ヲ取ツテ居ツタコトデアリマスシ、又財政上ノ關係カラ致シマシテモ、ドウモ中々簡單ニ國ダケガ負擔スルト云フコトニハ參ラナカツタ事情ガアリマスノデ、差當ツテノ場合ニ於テ、兎ニ角手數料ヲ取ルコトノ已ムヲ得ナイ状態ニアルノデアリマシテ、是等ノコトハモウ繰返シ申上グル必要ハナイコトデアアルト思ヒマスガ、段々御話デゴザイマスカラ、以上ノ次第ヲ申上ゲテ置キマス、又最後ニ小作米ニ對シテ何カ地主カラ取ラセル、サウ云フ規則ガ出來ルカドウカト云フ御問デアツタヤウデアリマス、是ハ御尤モデアリマシテ、規則ノ上カラ地主ガ負擔スルト云フ譯ニモ參リマスマイト思ヒマスノデ、是ハ答辯申上ゲマシタ通り、詰リ獎勵ノ手段ト申シマセウカ、指導ノ方針ト致シマシテ、小作人ト云フモノノ立場ガ中々是ハ困難ナ立場ニアリマスノデ、隨テ此ノ程度ノモノハ出來得ルモノナラバ、地主ガ負擔シテヤルヤウニ、獎勵ノニ之ヲヤツテ行キタイ、ソレカラ又地主ハ御話ノ如ク獎勵米モ一面ニハ呉レテ居ルコトデアリマスシ、更ニ手數料モ負擔スルノダト云フコトニナリマス、如何ニモ地主ハアレモ是モト云フコトニ考ヘラレマセウ、サリナガラ手數料ノ額ニ於テモドチラカト申セ

バ、多イト言ヘバ多イデアリマセウガ、併シ僅カト言ヘバ僅カナモノデアリマスカラ、兎ニ角折角獎勵米モ呉レテ居ル際デアリマスカラ、獎勵米ト手數料トハ自ラ適當ノ振合ヲ作ラネバナリマスマイガ、出來ルモノナラ手數料モ地主ノ負擔トシテヤラシテ行キタイ、是ハ獎勵ノ手段トシテヤルノデ、規則ノ意味デハナイノデアリマスカラ、其ノ點ヲ御諒承願ヒマス

○樋口委員 此ノ規則ノ手數料ト云フモノハ極メテ僅カナコトダカラ、アナタノ方デハ輕ク思ツテ居ラレルヤウニ思ヒマスガ、是ハ重大ナ意味ヲ爲スモノデアル、金額ヨリモ結果ハ非常ナ惡イ結果ヲ及ボスノデス、恐ラクハ全國ノ地主ニサウ云フ御方針デアリニナツテ、規則デアラレタナラバ、是ハ泣寝入デモ出サナケレバナラヌデセウガ、獎勵米ヲ出セ、検査料モ出セ、ソシナ縣ハ恐ラク私ハ一縣モナイト思ヒマス、ソシナ不合理ナルコトヲ誰モ認メル者ハナイ、地主ノ方ニ獎勵米ヲ出サセレバ、小作人ニ検査料ヲ出サセル位ノコトハ何デモアリマセス、ソコデ能ク一ツ承知シテ貰ハナケレバイカヌコトハ、此ノ四錢ナリ三錢ナリト云フ手數料ヲ、若シ御取ニナルトシマスルト、ソシナアナタノ方ノ御説ヲ聞カヌデモ、地主ノ中ニハ、宜シイ、僕ノ方デ出シテ置クト言フ地主モアル、中ニハ、何ヲ言フ、獎勵米ヲ一等米ナラニ升モ三升モ出シテ、尙ホ其ノ上ニコンナ検査料マデ出サヌデモ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ地主モアル、ソコデ小作人ハ覺エテ居レ、其ノ時ハ已ムヲ得ヌデ通スケレドモ、何カノ引掛リガ出來レバ、アノ地主ハ酷イ奴ヂヤ、隣ノ地主ハ出シテ呉レタケレドモ、

コチラノ地主ハ僅カナ手數料ノ五十錢ヤ八十錢ヲ理窟ヲ言ツテ出サス、ト云フコトガ、是ガ因ヲ成シテ、小作爭議ニナツテ來ルモノデアル、ソレデ愛知縣ノ如キハ之ヲ撤廢シテ居ルノデス、小作人ノ方ハ決シテコンナ獎勵米ナド欲シガリハ致シマセス、ソレデ手數料ヲ出セト言ヘバ、ソシナ検査ノ受ケマセヌカラ、希望検査ト生産検査ト二ツニシテ、希望検査ヲ受ケタ者ハ手數料ヲ出スト云フコトニシテモ、ソシナ手數料ヲ出シテマデ検査ヲ受ケル者ハナイカラ、強制検査トシテ、縣令デ縛ツテ何デモカンデモ受ケナケレバイカヌト云フヤウニシテアリマス、ソコデ小作人ノ方デモ受ケル、受ケルト、良ケレバ獎勵米ヲ五合カ一升貴ヘルガ、下手スルト罰米ヲ取ラレルヤウニナツテ居ル、四等以下ニナレバ五合持ツテ行カナケレバナラス、是ハチヤント小作契約等ノ中ニ書イテアル、此ノ間モ爭議ノ起ツタ時ニ、裁判所デハサウ云フコトノ決定ガアツタ、四等以下ハ五合ノ罰米、等外米ハ一升、一等毎ニ差ヲ附ケテ、獎勵米ヲ出スト云フコトニナツテ居ルノデゴザイマス、洵ニ是等カラ見ルト僅カ五錢トカ三錢トカ云フ手數料ヲ出スカ出サヌカガ、村ノ地主小作間ニ於ケル種々ナル爭ノ因ヲ成シテ來ルモノデアル、ソレデ愛知縣デハ之ヲ撤廢シタノデゴザイマス、豫算約十萬圓、其ノ位デアツタラウト思ヒマスガ、十萬圓ノ金モ少イトハ思ヒマセヌガ、ソシナコトガ原因トナツテ色々小作問題ナドヲ起シテ、地主モ小作人モ非常ナ損害ヲ受ケルコトヲ考ヘテ見ルト、是ハ縣デ負擔シテ置イタ方ガ宜シイト云フノデ、之ヲ縣デ持ツテ居ルノデゴザイマス、サウ云フ意味合ガアリマスカラ、地主ヲ説付

ケレバ、三錢ヤ十五錢ノモノハ出スグラウト云フヤウナ簡單ナコトデアリカヌ、出サセルモノハ規則デビシツト出サセル、サウシマシタナラバ、獎勵米ノ方ハ取ラナイヤウニシテ貰ハナケレバイカヌ、モウ一ツ進ンデ言フナラバ、希望検査ニシテ置イテ貰ハナケレバイカヌ、生産者ガ検査ヲ受ケテ出スト云フコトニシテ貰ハナケレバイカヌ、其ノ外ハ今ノ生産検査一本ニシテ置ケバ宜シイ、サウシテ希望検査ヲ受ケタ者カラ検査手數料ヲ取ルノハ是ハ理窟デアアル、法律ヲ以テ強制シテ置イテ、嫌ダト云フモノヲ無理ニ検査シテ検査手數料ヲ取ル、サウシテ是ガ農業者ノ利益ヲ増進スルト言ハレルノハ、全ク角ヲ矯メテ牛ヲ殺ストハ此ノコトデゴザイマス、ソコデモウ一ツ御尋ネシマスガ、ソレハ本會ニ於キマシテ大臣ハ委員會ニ於テ詳細ニ答辯スルト言ハレタ検査ノ標準ハ質力量カト云フコトデアリマス、御答辯デハ無論是ハ量デヤルノダト言ハレタヤウニ聽キマシタガ、兎ニ角時間モナイコトダカラ簡略ナ御答辯デアツタ、ソコデ今日量一本デ検査ヲサレルト致シマス、御承知ノ如ク山手ヘ掛ツタ所ハ總テ瘦セタ土地デゴザイマシテ、澤山ノ米ハ穫レヌ、澤山ハ穫レヌ代リニ非常ニ味ガ良クテ鯨米ニナルトカ、或ハ其ノ他ノ高級米トシテ高ク賣レル米ガ穫レル、ダカラ少ク穫レマシテモソコデ調節ガ取レテ居ル、今此處ニ居ラレル内藤委員ノ附近ヲ見マス、米ハ澤山穫レルケレドモ、味ガマズイ、私ノ方ハ山手ヘ附イタ所デ、量ハ餘リ穫レヌケレドモ、味ハ非常ニ旨イ、所ニ依ツテ斯ウ云フ差ガアル、ソレヲ今日デハ多穫增收ト云フコトヲ以テ、我が食糧政策ノ根本トシテ居ル、是

ハ御尤モデゴザイマス、多種シテ行ケル所
ハソレデ宜シイガ、瘦地デハ如何ニ肥料ヲ
施シタ所デ、ソシナニ穫レルモノデハナイ、
ケレドモ澤山穫レヌ代リニ味ノ良イ米ガ穫
レルカラ値ガ高ク賣レル、ソコデ量一本デ
行カレルナラバ、此ノ點ヲ政府ハ如何ニシ
テ調節シテ行カレル御考デアルカ、此ノ點
ヲ御伺シタイ、(同感ト呼フ者アリ)

○土屋政府委員 検査ノ標準ハ質力量カ
ト云フ御質問デゴザイマスガ、是ハ法律ノ
第一條ニ書イテアリマス通り種別、品位、
量目、包装ノ四點ニ付テ、検査ヲ行フノデ
ゴザイマシテ、決シテ量ダケニ付テヤ
ルノデハナイノデアリマス、大臣ノ此ノ間
ノ御答辯モ速記録ニ依リマス「此ノ検査
ニ付テハ質ニ依ル力量ニ依ルカト云フ問題
ニ付キマシテハ、是亦御説ノ通りデアリマ
ス、質ト量トノ兩方ノ點ニ付テ是亦十分ニ
研究ヲ致シマシテ、其ノ片寄り、ソレニ依
ツテ其ノ検査ノ不正ニ陥ルヤウナコトノ
ナイヤウニシナケレバナラスト考ヘテ居リ
マス」斯様ニ御答辯ニ相成ツテ居リマス、
私共モ量ダケデ検査ヲスル考ハ持ツテ居リ
マセヌ、ヤハリ良イ米ハ良イ米ニ、一等米
ハ一等米ニ検査ヲスル考デアリマス

○樋口委員 一體質ト云フトドウ云フコト
ヲ質ト云フノデアリマスカ

○土屋政府委員 品質ト申シマス、充實
ノ程度デアリマス、ソレカラ溝ノ深淺デ
ゴザイマス、ソレカラ糠ノ厚イ薄イ、ソ
レカラ粒ノ整否、食味ト云ツタヤウナモノ
ヲ綜合致シマシテ、判斷致シマシタ利用價
値ヲ品質ト考ヘテ居リマス

○樋口委員 ソレハ量ヲ基礎トシタル所ノ
品質デゴザイマス、私ノ言フ品質ハ土質ニ

依ツテ違フ品質所謂味デゴザイマス、米ハ
食フ物デアリマス、其ノ土地ニ持ツテ生レ
テ來タ米デアリマス、此ノ米ノ旨イ、不味
イト云フノデ、値段ガ違フノハ當然デゴザ
イマス、ソレヲ唯調製ヤ乾燥ヤ溝ヤ糠ノ多
イトカ少イトカ云フコトハ、量ヲ基礎トシ
タル所ノ品質デアツテ、私共ノ聽クノハソ
シナモノデハナイ、土質ニ依ツテ違ツテ來
ル所ノ質デアル、此ノ點ハドウ云フ風ニ御
考ニナリマスカ

○土屋政府委員 私共品質ト云フ中ニハ、
食味ト云フコトハ勿論考ヘテ居ルノデアリ
マス、ソコデ米ノ品種トソレカラ土質ト結
付キマシテ、サウシテドノ地方デ出來タ何
ト云フ米ナラ旨イ米ダト云フヤウナコトハ、
自ラ分ツテ居ルノデアリマスカラ、ソレハ
ヤハリ品質ノ等級ヲ付ケル一ツノ重大ナ標
準ニナルノデアリマスガ、詳細ナコトハ委
員長ノ許可ヲ得マシテ、説明員カラ申上ゲ
マス

○森説明員 検査ニ依ツテ等級ヲ付ケマス
ノハ、品位ト云フモノヲ基ニスル譯デアリ
マス、品位ノ一ツノ部分トシテ品質ト云フ
モノヲ見テ行ク譯デゴザイマス、御話ノ通
リ品質ニハ食味ト云フモノガ近年非常ニヤ
カマシク言ハレテ居リマス、ソレデハハ御
言葉ノ通りデアリマシテ、米ノ出來マスル
土地、其ノ土質ニ依ツテ違ツテ參リマス、
栽培サレル品種ニ依ツテ違ヒヲ生ジテ參リ
マス、玄米其ノモノヲ一見シマシテ、是ノ
食味が善イカ惡イカト云フコトハ熟練シタ
検査員デアリマス、米ノ色澤其ノ他ニ依
ツテ或ル程度鑑別ガ出來ルノデアリマス、
場合ニ依リマス、玄米其ノモノニ依ツテ
鑑別ガ困難ナコトモアル、御話ノヤウナ特

殊ノ地帯ニ對シテ、特殊ノ品種デ以テ食味
ガ良好デアリ、非常ニ聲價ガ高イト云フモ
ノハ、多クノ場合検査ニ於キマシテハ、特
殊ノ銘柄ヲ立テテ、產地銘柄又ハ品種銘柄
ニ依ツテ區別ヲシテ居ルノデアリマス、銘
柄ニ依リマシテ銘柄格差ガソコニ生レテ來
ル、斯ウ云フ譯デアリマス、國營検査ニナ
リマシテモ、全然產地或ハ品種ニ依ル銘柄
ヲナクナシテシマフ譯デアリマス、或ル程度
整理サレルヤウナ場合モアリ
マセウガ、必要ナ限リニ於テハ、產地若ク
ハ銘柄ノ表示ニ依リマシテ良質ノ米ヲ區別
シテ參ル、斯ウ云フコトニ致シタイト考ヘ
テ居リマス

○樋口委員 アナタ方ハドウモ實際ヲヤツ
テ見エナイト思フノデアリマス、御答辯ヲ
聽イテモ仕方ガナイト思ヒマスガ、私ノ言
フノハ土質ヲ言フノデアリマス、例ヘバ私
ノ方デ云フト海部、西春日井、斯ウ云フ西
ノ方ノ沖積層デ出來タ所ノ米デアリマス、是
ハ土質ガ木曾川流域ノ沈澱土ヲ持ツテ居ツ
テ、非常ニ餘計穫レル、其ノ代リ米ノ質ハ最
モ不味イ、是ハ何人ガ食ツテ見テモ直グ分ル、
更ニ山手ニ付イタ所ノ米、是等ハドウ云フ
者ガ食ツテ見タ所デ直グ分ル、ノミナラズ
其ノ又山手ニ入ツタ所ニモ種々アルノデア
リマス、決シテ一定シテ居リマセヌ、現在
我國ノ土地ト云フモノガソシナ均レテ居ル
土地デハアリマセヌ、皆所ニ依ツテ違フ、
甚ダシイノハ田毎ニ違ツテ居ル、ダカラ澤
ヤ川縁ニ隨イテ行ツタ所デ、全ク旨イ米ノ
穫レルト云フノハ、同ジ川ノ縁デモ、限ラ
レテ居ル、アナタノ方デ標準ヲ立テテ居ル
ト云フコトハ、何ヲ以テ立テテ居ルカ、銘
柄デハイカヌノデアリマス、同ジモノヲ作

ツテモ、土質ニ依ツテ質ガ變ツテ來ルコト
ハ當然デアリマス、旨イ米ヲ作ツテ皆旨イ
米ガ穫レルカト云フト、決シテサウ云フ譯
ニハ行キマセヌ、土質ニ依ツテ違フ、機械
ニ依ツテ作ルノトハ違ツテ、土地ニ依ツテ生
レテ來ルノデス、現在壽司米ヲ選ブノハド
コニ依ツテ選バカ、二等米々々ト云フガ、
海部郡ノ二等米デモ、私ノ方ノ山手デ付イ
タ二等米デモ、同ジク二等米デアルト云フ
ノハドウ云フ譯デアアルカ、今ノアナタノ御
説カラ行キマス、玄人ガ見レバ大體色澤
ニ依ツテ判別スルコトハ容易ダト言ハレル
ガ、實際ハサウデハナイノデアリマス、一
體此ノ品質ト云フモノハ、アナタ方ノ考ヲ
以テシテハ本當ノコトハイカン、サウ云フ
特殊ノ地帯ヲ持ツテ居ルモノハ、斯ウ云フ
縣營検査ノ爲ニ悉ク犧牲ニセラレル、然ラ
バ其處ニ肥ヲ餘計シタラ穫レルカト云フト穫
レナイ、瘠薄デアリマスシ、旨イ米コソ穫
レルガ、幾ラ餘計肥ヲシテモ、到底沖積層
ノ肥エタ土地ノヤウナ譯ニハ行カヌ、ヤリ
難イト云フナラ宜イガ、ソレヲヤツテ居ル
ト言ハレレバ、私ハ飽クマデモ追究シナケ
レバナラス、何故カト言ヘバ現在ヤツテ居
ル標準米ハ何デアアルカ、ソシナ標準米ヲ立
テテ居ル縣ガアリマス、近頃農林省邊リ
ノ獎勵指導ニ依リマシテ私共ノ方デ四縣「ブ
ロック」ヲヤツテ居ル、今年ハ靜岡縣ノ米ヲ
標準ニ取ルカ、愛知縣ノヲ取ルカ、岐阜縣
ノヲ取ルカト云フヤウニ標準米ヲ決メテ居
ル、一體種々様々千差萬態ナモノノ標準ヲ
何ニ取ツテ行クカ、一定ノ標準ト云フモノ
ハ動カスベカラザルモノデアアルガ、ドウシ
テ其ノ標準ヲ決メルカ、此ノ點ヲ一ツ御尋
シマス

○森説明員 検査ノ標準ハ御話ノ通り一本ニ立テ検査ヲ致スノデアリマス、其ノ検査ニ當リマシテ、或ル程度ノコトハ検査員ニ於テ米其ノモノヲ見マシテ、品質ノ良否ニ依ツテ等級ヲ判斷致シマス、或ル場合ニハ御話ノ通り米其ノモノニ依ツテ判斷ガ付キ兼スル場合モアルノデアリマス、隨ヒマシテ特ニ良質ノ米ヲ産シマスル場合ニ於キマシテハ、其ノ生産ノ地帯ニ依リマシテ産地ノ銘柄、又品種ニ依リマシテ、品種銘柄ヲ別ニ立テ參ルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、併シ産地銘柄ニナリマス、御言葉ノ通り非常ニ産地ノ土質ト云フモノガ區々デアリマス爲ニ、徹底的ニ細カク産地ニ依ル銘柄ヲ決メルト云フコトハ、實際ニ困難デアリマス、可ナリ大キナ地帯デ特ニ米ニ特質ヲ持ツタ場合ニ、其ノ産地銘柄ヲ附スル、斯ウ云フ實情ニナツテ居ルノデアリマス、極端ニ申シマス、昨一本越シマシテ、田圃ニ依ツテ土質ガ違ヒマスシ、米ノ品質ガ違フト云フコトハ御話ノ通りダト思ヒマス、左様ニ細カク徹底シテ區別ハ、此ノ検査ニ於テハ、府縣ニ於テヤリマスニシテモ、國ニ於テヤリマスニシテモ困難デアリマス、或ル程度纏ツタ地帯ニ良質ノ産地ガアルト云フコトニナリマスレバ、之ヲ産地銘柄ヲ以テ區別スルコトガ或ル程度出來ル、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス

同ジ生産状態ニアリマス二三ノ郡ヲ取りマシテ、一ツノ産地銘柄ニ致シテ居ル場合モアリマス、小サイ場合ハ郡或ハ郡ノ一部、是ハ米ノ生産状態ニ依リマシテ、現在大小色々ニナツテ居ル實情デゴザイマス

○樋口委員 ソンナ國デ大別シテヤルトカ、縣デ行クトカ云フヤウナ産地銘柄ナラ尙更言フマデモナイコトデ、其ノ中ニ不公平ガ起ツテ居ルノデ、イカスト言フノデアアル、國ト言ツテモ縣ト言ツテモ、田毎ニ違フモノデアリマス、滋賀縣米トカ三重縣米ト言ツテモ三重縣米ノ中ニモ非常ニ優劣ガアル、多額增收セル所ノモノヲ標準米トシテヤラレタノデハ堪ツタモノデハナイ、私ガ質トハ何ゾヤト云フノハソレナノデス、アナタ方ノ言ハレルノハ量ヲ基礎ニシタ所ノ質ヲ言ハレルノデアアル、所謂白米ノ量ノ餘計穫レルモノ、是ヨリ他ニ何モナイ、只今銘柄ニ依ツテヤル、或ハ又サウ云フ美味イ特質ヲ持ツタモノハ検査員ガ見レバ分ルト仰セラレタ、然ラバソレニドウ云フ印シヲ附シマスカ、マジイ米デモ乾燥、調製、俵装ガ良クテ合格スレバ一等米、二等米ト云フコトニナル、ソレヲ混合シテ俵装デドウシテ分リマスカ、是ハ特質ノモノデアアルカラ二等ニ屬スルト云フ、ソンナコトデハ、生産者ハ何等特別ナル利益ハ受ケテ居ラス、假ニ検査員ガ見テ等級ヲ分ケルト言ツテモ、向フノ二等ヨリ此處ノ二等ガ高イト言フノナラバ宜シイ、共同販賣デ同ジ二等一本デ賣ル時ニハ、ドウシテ此ノ人ノ利益ガ保障セラレマスカ、之ヲ没却シテシマツテ、ヤリ易イ方法ヲ執ツテ居ル、以前ノ検査ハサウ云フモノデハナイ、内藤君ガ言ハレルヤウニ、誰某ノ何處ノ田デ出來タモノト、

チヤント書イテアル、ソコデ、山手ノ特質ノアル優良米ハ、高級米デ賣レテ居ツタ、ソレヲ今日ハ多額增收ト云フコトヲ言ツテ居ルガ、ソレハ机上ノ空論、結局米ハ實ルケレドモ、ドンナ田デ出來ルカ、田モ知ラナケレバ、土質モ知ラズ、ソレヲ一本ノモノデアラレタ時ニハ堪ツタモノデナイ、ソレヲ私ハ聽イテ居ルノデス、只今農務局長サンハ、質ト量デヤルト言ハレタガ、ソレガ質ト量ト一本ノ標準デドウシテ出來マスカ、ソンナコトハ出來得ベキコトデナイ、又今説明員ノ方ハ、検査員ガ識別スルト言ハレルガ、ソレナラバナゼ特定ナ「マーク」ヲ之ニ貼ラナイカ、ソンナコトハ此處デノ辯解ニ過ギナイコトデアルト思フ、私共ハ實地ニ就イテ知ツテ居ルガ農業倉庫ニ持ツテ行ツタ時ニ、是ハ米質ノ美味イ一等米ダト云フコトガドウシテ分リマスカ、ソコデ米屋ノ方ハ之ヲ混ゼル、サウセスコトニハ米ノ味ガ出ヌ、唯一等米ダケ寄セテ美味イカト云フト、決シテサウハ行カヌ、乾燥ガ過ギルトマツクナル、軟質米ノ方ガ美味イ、ソレダカラ色々ト混ゼナケレバナラス、此ノ検査ヲ始メテカラサウ云フコトガ起ツテ來タ、米屋デ色々混ゼルト云フヤウナコトハ、縣營検査ガ始マラナイ前ニハナカツタ、佐賀米ナラ佐賀米ト云フコトニナツテ居タ、然ルニ現在ノ検査米ハ何處ノ泥田ノ米デモ乾燥ガ良ク、調製ガ良クレバ二等米、三等米、コチラモ同ジヤウニ二等米、三等米、之ヲ混合シテ賣ツテ銘柄ハ何ダト云フ、是デドウシテ生産者ノ利益ノ公平ナル分配ガ出來マスカ、實ニ多大ナル犠牲ヲ拂ツテ居ル、検査員ニハ何處ノ米ガ美味イカ、質ガドウカ、ソンナコトハ分リマセヌ、ソレデ

私ガ本會議デモ申上ゲタ通り、範圍ヲ廣クスレバスル程統一ガ困難ニナル、若シ統一セントスレバ不公平ハ益、ヒドクナツテ來ル、我國ハ山地モアリ、海岸近クノ所モアリ、平野モアル、又氣候モ違ツテ居ル、滿洲ヤ亞米利加ナドノ農業ニ付テハ話ニ聽イテ居ルガ、アア云フ大ナル農業國トハ違フ、百姓ハ美味イ米ヲ作ルコトニハ欲得ヲ離レテヤツテ居ル、ソレヲ一定ノ標準ヲ持ツテ來テ四等米ダ、三等米ダト言フ、サウ云フコトガ能ク言ハレタモノダト思フ、褒メラレヨウト思ツテ居タモノガ、サウ云フコトヲ言ハレルカラ、検査員ヲ袋叩キニシタリ、秤デド突イタリシテ居ル、農業者ガソコマデ憤激スルト云フノハ、ヨクノノ事情ガアレバコソデス、窮鼠却テ猫ヲ嚙ムデ、農學校ヲ卒業シタ來タバカリノ若い人ニ、粒々辛苦シテ穫ツタ米ヲ褒メラレヨウト思ツテ居ルノニ、煙草ヲ啜ヘテ嘯イタ態度デ講釋ヲ言ハレタ時ノ心持ハドウデセウカ、百姓ハ商人トハ違フ、我ガ子供ノヤウニ可愛ガツテ粒々辛苦シテ穫ツタ米、是ハ良イ米ダト言ツテ貰ヒタイト思ツテ居ルニモ拘ラズ、駄目ダ、ヤリ直セト言フ……

○末松委員長 樋口君、成ベク質問ノ範圍ニ願ヒマス

○樋口委員 産地銘柄ト云フト、ドノ位ノ範圍ヲ言フノデスカ

○森説明員 是ハ一概ニ申上ゲラレナイノデアリマス、大キイ場合ニ於キマシテハ昔ノ國ニ依ツテ——一ツノ縣ニ二國三國アリマスヤウナ合ニ、國ノ區域デ産地銘柄ヲ立デテ居ル場合モアリマス、或ハ同ジ土質、

同ジ生産状態ニアリマス二三ノ郡ヲ取りマシテ、一ツノ産地銘柄ニ致シテ居ル場合モアリマス、小サイ場合ハ郡或ハ郡ノ一部、是ハ米ノ生産状態ニ依リマシテ、現在大小色々ニナツテ居ル實情デゴザイマス

○樋口委員 今ノ質ニ於テハドノ程度デ國ハヤルト云フ方針デスカ、之ヲモウ一遍ハツキリシテ置キタイ

○土屋政府委員 米ノ味ハ千差萬別デアアルカラ、ソレヲ検査シナイデハ検査ノ徹底ハ期セラレナイデハナイカト云フヤウナ御趣旨ニ拜シマシタガ、ソレハ私一應御尤モト考ヘル、苟モ食物デアアル以上ハ、形狀トカ大キサトカデ等級ヲ決メベキモノデナイ、

同ジ生産状態ニアリマス二三ノ郡ヲ取りマシテ、一ツノ産地銘柄ニ致シテ居ル場合モアリマス、小サイ場合ハ郡或ハ郡ノ一部、是ハ米ノ生産状態ニ依リマシテ、現在大小色々ニナツテ居ル實情デゴザイマス

○樋口委員 ソンナ國デ大別シテヤルトカ、縣デ行クトカ云フヤウナ産地銘柄ナラ尙更言フマデモナイコトデ、其ノ中ニ不公平ガ起ツテ居ルノデ、イカスト言フノデアアル、國ト言ツテモ縣ト言ツテモ、田毎ニ違フモノデアリマス、滋賀縣米トカ三重縣米ト言ツテモ三重縣米ノ中ニモ非常ニ優劣ガアル、多額增收セル所ノモノヲ標準米トシテヤラレタノデハ堪ツタモノデハナイ、私ガ質トハ何ゾヤト云フノハソレナノデス、アナタ方ノ言ハレルノハ量ヲ基礎ニシタ所ノ質ヲ言ハレルノデアアル、所謂白米ノ量ノ餘計穫レルモノ、是ヨリ他ニ何モナイ、只今銘柄ニ依ツテヤル、或ハ又サウ云フ美味イ特質ヲ持ツタモノハ検査員ガ見レバ分ルト仰セラレタ、然ラバソレニドウ云フ印シヲ附シマスカ、マジイ米デモ乾燥、調製、俵装ガ良クテ合格スレバ一等米、二等米ト云フコトニナル、ソレヲ混合シテ俵装デドウシテ分リマスカ、是ハ特質ノモノデアアルカラ二等ニ屬スルト云フ、ソンナコトデハ、生産者ハ何等特別ナル利益ハ受ケテ居ラス、假ニ検査員ガ見テ等級ヲ分ケルト言ツテモ、向フノ二等ヨリ此處ノ二等ガ高イト言フノナラバ宜シイ、共同販賣デ同ジ二等一本デ賣ル時ニハ、ドウシテ此ノ人ノ利益ガ保障セラレマスカ、之ヲ没却シテシマツテ、ヤリ易イ方法ヲ執ツテ居ル、以前ノ検査ハサウ云フモノデハナイ、内藤君ガ言ハレルヤウニ、誰某ノ何處ノ田デ出來タモノト、

チヤント書イテアル、ソコデ、山手ノ特質ノアル優良米ハ、高級米デ賣レテ居ツタ、ソレヲ今日ハ多額增收ト云フコトヲ言ツテ居ルガ、ソレハ机上ノ空論、結局米ハ實ルケレドモ、ドンナ田デ出來ルカ、田モ知ラナケレバ、土質モ知ラズ、ソレヲ一本ノモノデアラレタ時ニハ堪ツタモノデナイ、ソレヲ私ハ聽イテ居ルノデス、只今農務局長サンハ、質ト量デヤルト言ハレタガ、ソレガ質ト量ト一本ノ標準デドウシテ出來マスカ、ソンナコトハ出來得ベキコトデナイ、又今説明員ノ方ハ、検査員ガ識別スルト言ハレルガ、ソレナラバナゼ特定ナ「マーク」ヲ之ニ貼ラナイカ、ソンナコトハ此處デノ辯解ニ過ギナイコトデアルト思フ、私共ハ實地ニ就イテ知ツテ居ルガ農業倉庫ニ持ツテ行ツタ時ニ、是ハ米質ノ美味イ一等米ダト云フコトガドウシテ分リマスカ、ソコデ米屋ノ方ハ之ヲ混ゼル、サウセスコトニハ米ノ味ガ出ヌ、唯一等米ダケ寄セテ美味イカト云フト、決シテサウハ行カヌ、乾燥ガ過ギルトマツクナル、軟質米ノ方ガ美味イ、ソレダカラ色々ト混ゼナケレバナラス、此ノ検査ヲ始メテカラサウ云フコトガ起ツテ來タ、米屋デ色々混ゼルト云フヤウナコトハ、縣營検査ガ始マラナイ前ニハナカツタ、佐賀米ナラ佐賀米ト云フコトニナツテ居タ、然ルニ現在ノ検査米ハ何處ノ泥田ノ米デモ乾燥ガ良ク、調製ガ良クレバ二等米、三等米、コチラモ同ジヤウニ二等米、三等米、之ヲ混合シテ賣ツテ銘柄ハ何ダト云フ、是デドウシテ生産者ノ利益ノ公平ナル分配ガ出來マスカ、實ニ多大ナル犠牲ヲ拂ツテ居ル、検査員ニハ何處ノ米ガ美味イカ、質ガドウカ、ソンナコトハ分リマセヌ、ソレデ

私ガ本會議デモ申上ゲタ通り、範圍ヲ廣クスレバスル程統一ガ困難ニナル、若シ統一セントスレバ不公平ハ益、ヒドクナツテ來ル、我國ハ山地モアリ、海岸近クノ所モアリ、平野モアル、又氣候モ違ツテ居ル、滿洲ヤ亞米利加ナドノ農業ニ付テハ話ニ聽イテ居ルガ、アア云フ大ナル農業國トハ違フ、百姓ハ美味イ米ヲ作ルコトニハ欲得ヲ離レテヤツテ居ル、ソレヲ一定ノ標準ヲ持ツテ來テ四等米ダ、三等米ダト言フ、サウ云フコトガ能ク言ハレタモノダト思フ、褒メラレヨウト思ツテ居タモノガ、サウ云フコトヲ言ハレルカラ、検査員ヲ袋叩キニシタリ、秤デド突イタリシテ居ル、農業者ガソコマデ憤激スルト云フノハ、ヨクノノ事情ガアレバコソデス、窮鼠却テ猫ヲ嚙ムデ、農學校ヲ卒業シタ來タバカリノ若い人ニ、粒々辛苦シテ穫ツタ米ヲ褒メラレヨウト思ツテ居ルノニ、煙草ヲ啜ヘテ嘯イタ態度デ講釋ヲ言ハレタ時ノ心持ハドウデセウカ、百姓ハ商人トハ違フ、我ガ子供ノヤウニ可愛ガツテ粒々辛苦シテ穫ツタ米、是ハ良イ米ダト言ツテ貰ヒタイト思ツテ居ルニモ拘ラズ、駄目ダ、ヤリ直セト言フ……

○末松委員長 樋口君、成ベク質問ノ範圍ニ願ヒマス

同ジ生産状態ニアリマス二三ノ郡ヲ取りマシテ、一ツノ産地銘柄ニ致シテ居ル場合モアリマス、小サイ場合ハ郡或ハ郡ノ一部、是ハ米ノ生産状態ニ依リマシテ、現在大小色々ニナツテ居ル實情デゴザイマス

○樋口委員 ソンナ國デ大別シテヤルトカ、縣デ行クトカ云フヤウナ産地銘柄ナラ尙更言フマデモナイコトデ、其ノ中ニ不公平ガ起ツテ居ルノデ、イカスト言フノデアアル、國ト言ツテモ縣ト言ツテモ、田毎ニ違フモノデアリマス、滋賀縣米トカ三重縣米ト言ツテモ三重縣米ノ中ニモ非常ニ優劣ガアル、多額增收セル所ノモノヲ標準米トシテヤラレタノデハ堪ツタモノデハナイ、私ガ質トハ何ゾヤト云フノハソレナノデス、アナタ方ノ言ハレルノハ量ヲ基礎ニシタ所ノ質ヲ言ハレルノデアアル、所謂白米ノ量ノ餘計穫レルモノ、是ヨリ他ニ何モナイ、只今銘柄ニ依ツテヤル、或ハ又サウ云フ美味イ特質ヲ持ツタモノハ検査員ガ見レバ分ルト仰セラレタ、然ラバソレニドウ云フ印シヲ附シマスカ、マジイ米デモ乾燥、調製、俵装ガ良クテ合格スレバ一等米、二等米ト云フコトニナル、ソレヲ混合シテ俵装デドウシテ分リマスカ、是ハ特質ノモノデアアルカラ二等ニ屬スルト云フ、ソンナコトデハ、生産者ハ何等特別ナル利益ハ受ケテ居ラス、假ニ検査員ガ見テ等級ヲ分ケルト言ツテモ、向フノ二等ヨリ此處ノ二等ガ高イト言フノナラバ宜シイ、共同販賣デ同ジ二等一本デ賣ル時ニハ、ドウシテ此ノ人ノ利益ガ保障セラレマスカ、之ヲ没却シテシマツテ、ヤリ易イ方法ヲ執ツテ居ル、以前ノ検査ハサウ云フモノデハナイ、内藤君ガ言ハレルヤウニ、誰某ノ何處ノ田デ出來タモノト、

チヤント書イテアル、ソコデ、山手ノ特質ノアル優良米ハ、高級米デ賣レテ居ツタ、ソレヲ今日ハ多額增收ト云フコトヲ言ツテ居ルガ、ソレハ机上ノ空論、結局米ハ實ルケレドモ、ドンナ田デ出來ルカ、田モ知ラナケレバ、土質モ知ラズ、ソレヲ一本ノモノデアラレタ時ニハ堪ツタモノデナイ、ソレヲ私ハ聽イテ居ルノデス、只今農務局長サンハ、質ト量デヤルト言ハレタガ、ソレガ質ト量ト一本ノ標準デドウシテ出來マスカ、ソンナコトハ出來得ベキコトデナイ、又今説明員ノ方ハ、検査員ガ識別スルト言ハレルガ、ソレナラバナゼ特定ナ「マーク」ヲ之ニ貼ラナイカ、ソンナコトハ此處デノ辯解ニ過ギナイコトデアルト思フ、私共ハ實地ニ就イテ知ツテ居ルガ農業倉庫ニ持ツテ行ツタ時ニ、是ハ米質ノ美味イ一等米ダト云フコトガドウシテ分リマスカ、ソコデ米屋ノ方ハ之ヲ混ゼル、サウセスコトニハ米ノ味ガ出ヌ、唯一等米ダケ寄セテ美味イカト云フト、決シテサウハ行カヌ、乾燥ガ過ギルトマツクナル、軟質米ノ方ガ美味イ、ソレダカラ色々ト混ゼナケレバナラス、此ノ検査ヲ始メテカラサウ云フコトガ起ツテ來タ、米屋デ色々混ゼルト云フヤウナコトハ、縣營検査ガ始マラナイ前ニハナカツタ、佐賀米ナラ佐賀米ト云フコトニナツテ居タ、然ルニ現在ノ検査米ハ何處ノ泥田ノ米デモ乾燥ガ良ク、調製ガ良クレバ二等米、三等米、コチラモ同ジヤウニ二等米、三等米、之ヲ混合シテ賣ツテ銘柄ハ何ダト云フ、是デドウシテ生産者ノ利益ノ公平ナル分配ガ出來マスカ、實ニ多大ナル犠牲ヲ拂ツテ居ル、検査員ニハ何處ノ米ガ美味イカ、質ガドウカ、ソンナコトハ分リマセヌ、ソレデ

私ガ本會議デモ申上ゲタ通り、範圍ヲ廣クスレバスル程統一ガ困難ニナル、若シ統一セントスレバ不公平ハ益、ヒドクナツテ來ル、我國ハ山地モアリ、海岸近クノ所モアリ、平野モアル、又氣候モ違ツテ居ル、滿洲ヤ亞米利加ナドノ農業ニ付テハ話ニ聽イテ居ルガ、アア云フ大ナル農業國トハ違フ、百姓ハ美味イ米ヲ作ルコトニハ欲得ヲ離レテヤツテ居ル、ソレヲ一定ノ標準ヲ持ツテ來テ四等米ダ、三等米ダト言フ、サウ云フコトガ能ク言ハレタモノダト思フ、褒メラレヨウト思ツテ居タモノガ、サウ云フコトヲ言ハレルカラ、検査員ヲ袋叩キニシタリ、秤デド突イタリシテ居ル、農業者ガソコマデ憤激スルト云フノハ、ヨクノノ事情ガアレバコソデス、窮鼠却テ猫ヲ嚙ムデ、農學校ヲ卒業シタ來タバカリノ若い人ニ、粒々辛苦シテ穫ツタ米ヲ褒メラレヨウト思ツテ居ルノニ、煙草ヲ啜ヘテ嘯イタ態度デ講釋ヲ言ハレタ時ノ心持ハドウデセウカ、百姓ハ商人トハ違フ、我ガ子供ノヤウニ可愛ガツテ粒々辛苦シテ穫ツタ米、是ハ良イ米ダト言ツテ貰ヒタイト思ツテ居ルニモ拘ラズ、駄目ダ、ヤリ直セト言フ……

○末松委員長 樋口君、成ベク質問ノ範圍ニ願ヒマス

同ジ生産状態ニアリマス二三ノ郡ヲ取りマシテ、一ツノ産地銘柄ニ致シテ居ル場合モアリマス、小サイ場合ハ郡或ハ郡ノ一部、是ハ米ノ生産状態ニ依リマシテ、現在大小色々ニナツテ居ル實情デゴザイマス

○樋口委員 ソンナ國デ大別シテヤルトカ、縣デ行クトカ云フヤウナ産地銘柄ナラ尙更言フマデモナイコトデ、其ノ中ニ不公平ガ起ツテ居ルノデ、イカスト言フノデアアル、國ト言ツテモ縣ト言ツテモ、田毎ニ違フモノデアリマス、滋賀縣米トカ三重縣米ト言ツテモ三重縣米ノ中ニモ非常ニ優劣ガアル、多額增收セル所ノモノヲ標準米トシテヤラレタノデハ堪ツタモノデハナイ、私ガ質トハ何ゾヤト云フノハソレナノデス、アナタ方ノ言ハレルノハ量ヲ基礎ニシタ所ノ質ヲ言ハレルノデアアル、所謂白米ノ量ノ餘計穫レルモノ、是ヨリ他ニ何モナイ、只今銘柄ニ依ツテヤル、或ハ又サウ云フ美味イ特質ヲ持ツタモノハ検査員ガ見レバ分ルト仰セラレタ、然ラバソレニドウ云フ印シヲ附シマスカ、マジイ米デモ乾燥、調製、俵装ガ良クテ合格スレバ一等米、二等米ト云フコトニナル、ソレヲ混合シテ俵装デドウシテ分リマスカ、是ハ特質ノモノデアアルカラ二等ニ屬スルト云フ、ソンナコトデハ、生産者ハ何等特別ナル利益ハ受ケテ居ラス、假ニ検査員ガ見テ等級ヲ分ケルト言ツテモ、向フノ二等ヨリ此處ノ二等ガ高イト言フノナラバ宜シイ、共同販賣デ同ジ二等一本デ賣ル時ニハ、ドウシテ此ノ人ノ利益ガ保障セラレマスカ、之ヲ没却シテシマツテ、ヤリ易イ方法ヲ執ツテ居ル、以前ノ検査ハサウ云フモノデハナイ、内藤君ガ言ハレルヤウニ、誰某ノ何處ノ田デ出來タモノト、

チヤント書イテアル、ソコデ、山手ノ特質ノアル優良米ハ、高級米デ賣レテ居ツタ、ソレヲ今日ハ多額增收ト云フコトヲ言ツテ居ルガ、ソレハ机上ノ空論、結局米ハ實ルケレドモ、ドンナ田デ出來ルカ、田モ知ラナケレバ、土質モ知ラズ、ソレヲ一本ノモノデアラレタ時ニハ堪ツタモノデナイ、ソレヲ私ハ聽イテ居ルノデス、只今農務局長サンハ、質ト量デヤルト言ハレタガ、ソレガ質ト量ト一本ノ標準デドウシテ出來マスカ、ソンナコトハ出來得ベキコトデナイ、又今説明員ノ方ハ、検査員ガ識別スルト言ハレルガ、ソレナラバナゼ特定ナ「マーク」ヲ之ニ貼ラナイカ、ソンナコトハ此處デノ辯解ニ過ギナイコトデアルト思フ、私共ハ實地ニ就イテ知ツテ居ルガ農業倉庫ニ持ツテ行ツタ時ニ、是ハ米質ノ美味イ一等米ダト云フコトガドウシテ分リマスカ、ソコデ米屋ノ方ハ之ヲ混ゼル、サウセスコトニハ米ノ味ガ出ヌ、唯一等米ダケ寄セテ美味イカト云フト、決シテサウハ行カヌ、乾燥ガ過ギルトマツクナル、軟質米ノ方ガ美味イ、ソレダカラ色々ト混ゼナケレバナラス、此ノ検査ヲ始メテカラサウ云フコトガ起ツテ來タ、米屋デ色々混ゼルト云フヤウナコトハ、縣營検査ガ始マラナイ前ニハナカツタ、佐賀米ナラ佐賀米ト云フコトニナツテ居タ、然ルニ現在ノ検査米ハ何處ノ泥田ノ米デモ乾燥ガ良ク、調製ガ良クレバ二等米、三等米、コチラモ同ジヤウニ二等米、三等米、之ヲ混合シテ賣ツテ銘柄ハ何ダト云フ、是デドウシテ生産者ノ利益ノ公平ナル分配ガ出來マスカ、實ニ多大ナル犠牲ヲ拂ツテ居ル、検査員ニハ何處ノ米ガ美味イカ、質ガドウカ、ソンナコトハ分リマセヌ、ソレデ

私ガ本會議デモ申上ゲタ通り、範圍ヲ廣クスレバスル程統一ガ困難ニナル、若シ統一セントスレバ不公平ハ益、ヒドクナツテ來ル、我國ハ山地モアリ、海岸近クノ所モアリ、平野モアル、又氣候モ違ツテ居ル、滿洲ヤ亞米利加ナドノ農業ニ付テハ話ニ聽イテ居ルガ、アア云フ大ナル農業國トハ違フ、百姓ハ美味イ米ヲ作ルコトニハ欲得ヲ離レテヤツテ居ル、ソレヲ一定ノ標準ヲ持ツテ來テ四等米ダ、三等米ダト言フ、サウ云フコトガ能ク言ハレタモノダト思フ、褒メラレヨウト思ツテ居タモノガ、サウ云フコトヲ言ハレルカラ、検査員ヲ袋叩キニシタリ、秤デド突イタリシテ居ル、農業者ガソコマデ憤激スルト云フノハ、ヨクノノ事情ガアレバコソデス、窮鼠却テ猫ヲ嚙ムデ、農學校ヲ卒業シタ來タバカリノ若い人ニ、粒々辛苦シテ穫ツタ米ヲ褒メラレヨウト思ツテ居ルノニ、煙草ヲ啜ヘテ嘯イタ態度デ講釋ヲ言ハレタ時ノ心持ハドウデセウカ、百姓ハ商人トハ違フ、我ガ子供ノヤウニ可愛ガツテ粒々辛苦シテ穫ツタ米、是ハ良イ米ダト言ツテ貰ヒタイト思ツテ居ルニモ拘ラズ、駄目ダ、ヤリ直セト言フ……

○末松委員長 樋口君、成ベク質問ノ範圍ニ願ヒマス

同ジ生産状態ニアリマス二三ノ郡ヲ取りマシテ、一ツノ産地銘柄ニ致シテ居ル場合モアリマス、小サイ場合ハ郡或ハ郡ノ一部、是ハ米ノ生産状態ニ依リマシテ、現在大小色々ニナツテ居ル實情デゴザイマス

○樋口委員 ソンナ國デ大別シテヤルトカ、縣デ行クトカ云フヤウナ産地銘柄ナラ尙更言フマデモナイコトデ、其ノ中ニ不公平ガ起ツテ居ルノデ、イカスト言フノデアアル、國ト言ツテモ縣ト言ツテモ、田毎ニ違フモノデアリマス、滋賀縣米トカ三重縣米ト言ツテモ三重縣米ノ中ニモ非常ニ優劣ガアル、多額增收セル所ノモノヲ標準米トシテヤラレタノデハ堪ツタモノデハナイ、私ガ質トハ何ゾヤト云フノハソレナノデス、アナタ方ノ言ハレルノハ量ヲ基礎ニシタ所ノ質ヲ言ハレルノデアアル、所謂白米ノ量ノ餘計穫レルモノ、是ヨリ他ニ何モナイ、只今銘柄ニ依ツテヤル、或ハ又サウ云フ美味イ特質ヲ持ツタモノハ検査員ガ見レバ分ルト仰セラレタ、然ラバソレニドウ云フ印シヲ附シマスカ、マジイ米デモ乾燥、調製、俵装ガ良クテ合格スレバ一等米、二等米ト云フコトニナル、ソレヲ混合シテ俵装デドウシテ分リマスカ、是ハ特質ノモノデアアルカラ二等ニ屬スルト云フ、ソンナコトデハ、生産者ハ何等特別ナル利益ハ受ケテ居ラス、假ニ検査員ガ見テ等級ヲ分ケルト言ツテモ、向フノ二等ヨリ此處ノ二等ガ高イト言フノナラバ宜シイ、共同販賣デ同ジ二等一本デ賣ル時ニハ、ドウシテ此ノ人ノ利益ガ保障セラレマスカ、之ヲ没却シテシマツテ、ヤリ易イ方法ヲ執ツテ居ル、以前ノ検査ハサウ云フモノデハナイ、内藤君ガ言ハレルヤウニ、誰某ノ何處ノ田デ出來タモノト、

チヤント書イテアル、ソコデ、山手ノ特質ノアル優良米ハ、高級米デ賣レテ居ツタ、ソレヲ今日ハ多額增收ト云フコトヲ言ツテ居ルガ、ソレハ机上ノ空論、結局米ハ實ルケレドモ、ドンナ田デ出來ルカ、田モ知ラナケレバ、土質モ知ラズ、ソレヲ一本ノモノデアラレタ時ニハ堪ツタモノデナイ、ソレヲ私ハ聽イテ居ルノデス、只今農務局長サンハ、質ト量デヤルト言ハレタガ、ソレガ質ト量ト一本ノ標準デドウシテ出來マスカ、ソンナコトハ出來得ベキコトデナイ、又今説明員ノ方ハ、検査員ガ識別スルト言ハレルガ、ソレナラバナゼ特定ナ「マーク」ヲ之ニ貼ラナイカ、ソンナコトハ此處デノ辯解ニ過ギナイコトデアルト思フ、私共ハ實地ニ就イテ知ツテ居ルガ農業倉庫ニ持ツテ行ツタ時ニ、是ハ米質ノ美味イ一等米ダト云フコトガドウシテ分リマスカ、ソコデ米屋ノ方ハ之ヲ混ゼル、サウセスコトニハ米ノ味ガ出ヌ、唯一等米ダケ寄セテ美味イカト云フト、決シテサウハ行カヌ、乾燥ガ過ギルトマツクナル、軟質米ノ方ガ美味イ、ソレダカラ色々ト混ゼナケレバナラス、此ノ検査ヲ始メテカラサウ云フコトガ起ツテ來タ、米屋デ色々混ゼルト云フヤウナコトハ、縣營検査ガ始マラナイ前ニハナカツタ、佐賀米ナラ佐賀米ト云フコトニナツテ居タ、然ルニ現在ノ検査米ハ何處ノ泥田ノ米デモ乾燥ガ良ク、調製ガ良クレバ二等米、三等米、コチラモ同ジヤウニ二等米、三等米、之ヲ混合シテ賣ツテ銘柄ハ何ダト云フ、是デドウシテ生産者ノ利益ノ公平ナル分配ガ出來マスカ、實ニ多大ナル犠牲ヲ拂ツテ居ル、検査員ニハ何處ノ米ガ美味イカ、質ガドウカ、ソンナコトハ分リマセヌ、ソレデ

私ガ本會議デモ申上ゲタ通り、範圍ヲ廣クスレバスル程統一ガ困難ニナル、若シ統一セントスレバ不公平ハ益、ヒドクナツテ來ル、我國ハ山地モアリ、海岸近クノ所モアリ、平野モアル、又氣候モ違ツテ居ル、滿洲ヤ亞米利加ナドノ農業ニ付テハ話ニ聽イテ居ルガ、アア云フ大ナル農業國トハ違フ、百姓ハ美味イ米ヲ作ルコトニハ欲得ヲ離レテヤツテ居ル、ソレヲ一定ノ標準ヲ持ツテ來テ四等米ダ、三等米ダト言フ、サウ云フコトガ能ク言ハレタモノダト思フ、褒メラレヨウト思ツテ居タモノガ、サウ云フコトヲ言ハレルカラ、検査員ヲ袋叩キニシタリ、秤デド突イタリシテ居ル、農業者ガソコマデ憤激スルト云フノハ、ヨクノノ事情ガアレバコソデス、窮鼠却テ猫ヲ嚙ムデ、農學校ヲ卒業シタ來タバカリノ若い人ニ、粒々辛苦シテ穫ツタ米ヲ褒メラレヨウト思ツテ居ルノニ、煙草ヲ啜ヘテ嘯イタ態度デ講釋ヲ言ハレタ時ノ心持ハドウデセウカ、百姓ハ商人トハ違フ、我ガ子供ノヤウニ可愛ガツテ粒々辛苦シテ穫ツタ米、是ハ良イ米ダト言ツテ貰ヒタイト思ツテ居ルニモ拘ラズ、駄目ダ、ヤリ直セト言フ……

○末松委員長 樋口君、成ベク質問ノ範圍ニ願ヒマス

味ノ良イ、賣行ノ良イ米ガ一等ニナリ、味ノ惡イ米ガ二等、三等ニナルト云フノハ一應御尤モニ伺フノデアリマスガ、併シ樋口委員ノ御述ノ通り非常ニ千差萬別ノ米ガ八方カラ市場ニ殺到シテ參ルノデアリマスカラ、検査ヲ全然ヤライデ自由放任シテ置クナラバ別デゴザイマスガ、茲ニ検査ヲヤルトナレバ、ドウシテモヤハリ或ル程度大量觀察デ共通ナ性質ヲ捉ヘテ検査ヲヤルヨリ外ニナイト思フノデス、品質等ニ付テ、ドウ云フ風ナ方針デヤルカト云フコトハ、只今説明員カラ申上ゲマシタ通りデゴザイマス、尙ホ此ノ検査ヲ施行スル上ニ於テ、検査員ガ農民ノ立場ヲ理解シナイデ、勝手ナ検査ヲサレルヤウナコトハ、改ムベキコトト思ヒマスカラ、サウ云フコトノナイヤウニ、精々指導ニ注意スル積リデ居リマス

○樋口委員 只今局長ノ御答辯デゴザイマスガ、私一寸分リマセヌ、種々雜多ノ米ガ中央トカ都會ニ殺到スル、ソレデ其ノ區別ヲ識別スルニ困難ダ、ソレヲヤラズニ置イタラ商品ノ價值ガ下ル、斯ウ云フ風ニ聞エマシタ、一體縣ガ強ヒテ検査ヲスルカラサウ云フコトニナル、大量ニ一遍ニ検査ヲヤツテシマフモノダカラ、サウ云フコトガ起ル、廣イ範圍デヤルニ依ツテ殺到シテ來ル譯ニナル、チャント傍ノ酒屋トカ、米屋ニ賣ツテ居ルノダカラ、ソナモノハ本人ガ見テ買フノニ、何ノ検査ガ必要デアルカ、直グ傍ヘ賣ル所ノ米ニハ検査ヲセヌト云フナラ宜イ、其ノ米モ……

○末松委員長 成ベク議論ハ拔キニシテ、質問ノ範圍ヲ逸脱シナイヤウニ御願致シマス

○樋口委員 ソレデハ局長サンニ一寸御尋

シマスガ、此ノ米ヲ識別スルノニ困ル、此ノ検査ガナカツタラ、商品價值ヲ落スデヤナイカト斯ウ言ハレマスガ、チャント隣ナラ隣ノ米屋、酒屋ガ買フト云フ風ニ賣買ノ經路ガ明デアルナラバ、之ヲ検査セヌデモ宜イト思フガドウデスカ

○土屋政府委員 今日ノ米ノ取引ノ狀態カラ見マス、ヤハリ或ル程度ノ検査ヲ致シマシテ規格ヲ付ケマセヌト、取引ニ困難ヲ來シマス

○樋口委員 サウスルト今ノ品質ト云フモノヲ犧牲ニシテノ御議論デゴザイマス、私共ハ特質ナルモノヲ——特ニ別ナ方面ヘ賣ルト云フ時ニナレバ、市場ノ價值ト云フモノハ論ゼラレヌト思フノデゴザイマス、隣ノ酒屋ナラ酒屋ガ、酒造米トシテ其ノ所ノ米ヲ買フトキニ、市場ノ相場ト云フコトニハ、何等關係ナイト思フガドウデスカ

○土屋政府委員 度々繰返シテ申上ゲマス通り、検査ヲ致シマス際ニ於テハ、ヤハリ品質ヲ考慮致シマシテ、検査ヲ致シテ居ルノデアリマス

○樋口委員 ソレデハ一體政府ガ肥料ノ検査ヲスルニハ、ドウ云フコトヲヤツテ検査ヲシテ居ラレマスカ

○土屋政府委員 實ハ私モ餘リ詳シク知リマセヌカラ、見當外レノ答辯ニナルカモ知レマセヌガ、府縣ニ專任ノ検査員ヲ置キマシテ、其ノ検査員ガ始終廻ツテ歩キマシテ、拔取検査ヲシテ居ルノデアリマス、サウシテ其ノ肥料ヲ分析シマシテ、保證成分ガアルカナイカト云フコトヲ調べテ、若シ保證成分ガ足ラヌモノニ對シテハ、處分スルト云フ方法ヲ執ツテ居リマス

○樋口委員 是ハ米ヤ麥ト違ツテ非常ニ識別ガ難カシイ、先ヅ其ノ成分ヲ檢出スルラモ、素人ハ容易ナモノデヤナイ、縣廳デ設備ヲ持ツテ分析其ノ他ヲセラレバ分ルガ、之ヲ依毎ニヤツテ貰ハヌコトニハ、需要者ハ安心シテ行カレヌト思フガドウデスカ

○末松委員長 肥料ノ問題デスガ、關聯質問ト認メテ御許シマス

○土屋政府委員 肥料ノ検査一俵毎ニヤツタガ農民ガ安心スルガラウト云フ御意見ハ、私モ其ノ通りダト思ヒマス、併シソレヲ致シマスニハ、検査員ノ數ヲウント殖ヤシマストカ、色々ノ方面ニ關係ガ多ウゴザイマスカラ、今日ソレガ行ハレテ居ラスノダラウ、今日ノ拔取検査ノ程度デ我慢シテ居ルノダラウト思ヒマス

○樋口委員 一寸委員長ニ尋ネマスガ、肥料ノコトハ此ノ委員會デ聽イテハイケマセヌカ

○末松委員長 サウデスガ、關聯シテ居リマスカラ許シタノデスガ、其ノ御質問ナラ簡單ニ願ヒマス

○樋口委員 肥料ノ検査ノ方ハ容易ナラヌト云フ御話デアリマスガ、米ハ五俵、十俵ノモノヲ検査シテ廻ラナケレバナラヌガ、肥料ハ製造會社ニ行ケバ、一定ノ所ニ何万俵モアルカラ、簡單ニ検査出來ルト思フ、ソレヲ米ヨリ手數ガ掛ルト言ハレルノハ、ドウ云フ譯デアルカ

○岡田政府委員 段々色々ノ御質問デアリマスガ、大分實地ニ長ジタ、多年ノ經驗ニ基イタ、極メテ結構ノ御意見ヲ聽カセテ戴キマシテ、當局トシテハ十分御意見ノ次第ハ參考ニシタイト思ヒマス、只今ノ肥料ニ

付テノ段々ノオ話モ、是モ一應今御答申上ゲタ通りデアリマスガ、ドウモ聽イテ居リマシテ何ト申シマスガ、意見ノ相違トデモ言ヒマセウカ、ドウ云フコトヲ御答シテ宜イカト云フヤウナコトニナツテ參リマスノデ、繰返シノ同ジヤウナコトヲ申上ゲテ居リマスガ、結局ドウ云フコトヲ御聞ニナルノカモウ一遍ハツキリ……

○樋口委員 検査ノコトニ付テ、肥料ノ検査ニハ莫大ノ人ヲ要スルト云フ、局長サンノ御答ガアツタカラ聽クノデアリマスガ、米ノ検査ハ五俵、十俵ト検査シテ歩カナケレバナラヌケレドモ、肥料ノ方ハ何万モ同ジ會社ニ積シアルカラ、米ノ検査ヨリ樂デハナイカト思フ、ソコデモウツハ飼料ノコトデアリマスガ、今日ノヤウニ品物ノ不足ノ時ニハ、飼料ニ付テモ十分検査シテ貰ツタガ宜イト考ヘテ居ルノデアリマス、現ニ斯ウ云フ實例ガアリマス、縣デ指定ヲシ、縣デ監督ヲシテ居ル保稅倉庫、其處カラ出シテ來タ飼料ニ大鋸屑ガ混ゼテアツテ、之ヲ賣ツタト云フコトガアリマシテ、私農林省ヘソレヲ二俵程ヤツテ置キマシタガ、ソレニ付テ此ノ間次官ニ御尋シタラ、ソレハ民事上ノコトデ、農林省ノ關係デハナイト云フヤウナコトヲ言ハレテ居リマス、一體自己ノ指定シ、監督シテ居ル保稅倉庫カラ出タ飼料ニ、大鋸屑ナドガ入レテアツテ、其ノ爲ニ鶏ガ死ニ、産卵率ガ減ル、ソレヲ農林省ヘ言ツタラ、ソナコトハナイト云フカラ、現品ヲ二俵農林省ニ送ツタノデスガ、其ノ解決ヲ今尙ホ付ケズニ居ル、サウシテ損害賠償ノ訴訟ガ起ツテ居ルノニ、大臣ハ僕ノ方ノ關係デヤナイト言ハレタ、農林省デハ一體何ヲ監督シテ居ラレルノデア

ルカ、此ノ解決ガ付イテ居ルカドウカ承ツテ置キタイ

○岡田政府委員 今御尋ノ件モ私能ク承知致シマセヌノデ、後程調べマシテ御答申上ダルコトニ致シマス

○長野委員 關聯シテ——只今樋口サンカラ色々御説ヲ拜聴致シタノデアリマスガ、併シ今日ノ日本ノ情勢ト致シマシテハ、ドウシテモ多收穫ヲ目標ニスル外仕方ナイト考ヘマス、サウスレバ結局餘計ニ穫レル品種ヲ選ブト云フコトニナルノデスガ、ソコデ検査ハ從來ノ府縣ノ標準米ヲ大體基礎ニ致スノデアリマスガ、或ハ九州デアリマスレバ肥前米トカ、豊後米トカ、四國デアレバ土佐米トカ云フヤウナ、大體大キナモノヲ標準ニシテ、御検査ナサル御豫定デアルカ、其ノ點ヲ一ツ伺ヒタイ

○土屋政府委員 標準米ノ選定ノ方法ニ付テノ御質問ト心得マスガ、御承知ノ通り今日デハ標準米ノ選定ハ、各府縣ニソレソレノ選定委員會ヲ設ケマシテ、其ノ府縣デ府縣產米ヲ處理シテ、縣一圓ノ標準米ヲ立テ居リマス、尤モ近時ハ農林省ガ指導致シマシテ、全國ヲ數「ブロック」ニ分ケマシテ、其ノ關係官ガ先ヅ集マリマシテ、大體ノ標準ヲ決メテ、ソレニ近い方法デソレソレ各府縣デ標準米ヲ立テ居ルノガ實情デゴザイマス、今回ノヤリ方ハ、國營検査ニナリマス關係上、從來ノヤウニ各府縣デヤリマスコトヲ止メマシテ、全國ヲ數箇ノ「ブロック」ニ分ケマシテ、例ヘバ九州デ申上デマスレバ、是ハホンノマダ腹案デ、未定デゴザイマスガ、福岡、佐賀、長崎、大分ヲ一ツノ「ブロック」ニスル、ソレカラ熊本、宮崎、鹿児島ヲ一ツノ「ブロック」ニシテ、

サウシテ各府縣ノ關係者ガ集マリマシテ、年々ノ標準米ヲ決メル、斯ウ云フ方法ヲ採リタイト思ツテ居リマス

○馬岡委員 先程來樋口サンカラ、食味ノ問題デ押問答サレテ居リマシタカラ、私關聯シテ、——品種ト格差デアリマスナラバ、食味が加ハラヌコトハ當然デアリマスガ、同一品種ノ物デ、地味ノ爲ニ食味ノ變ツテ居ルモノハ、到底検査デハ分ラナイ、併シ現在ノ検査デハ分リマセヌガ、在來ノ自由價格ノ時デアラナラバ、米ノ力ダケ格差ガアツタモノデス、然ルニ現在ノ統制價格ニナリマシタ爲ニ、スル米モ殆ド同一價格ニ取引サレマス結果、地方的ニ之ヲ増産シ、之ヲ獎勵シ、非常ニ努力シテ居ツタ農民ガ、酬ヒラレナクナツタコトハ、否ム譯ニ行カナイノデアリマス、其ノ結果米ヲ捨テテ、他ノ收入ノ多イ農作ニ移リツツアルカノ傾向モ見受ケラレルノデアリマス、是ハ非常ニ食糧確保ノ上カラ心配サレル問題デアル、検査問題トハ別デアリマスルガ、農林省デハ是等ニ對スル對策ハ、何カ御考下スツテ居ルノカドウカ、現在ノ統制價格ノ間ダケハ、必ズ此ノ現象ガ起ルト思フ、自由價格ニナリマスレバ、其ノ力ダケハ必ズ取引サレマスルガ、其ノ格差ガ現ハレナイ爲ニ、地方的ニ非常ニ打撃ヲ受ケル地方ガアリマス、之ニ對シテ何カ他ノ方法デ之ヲ助成獎勵サレル考ガアリマスガ、御尋致シタイノデアリマス、結論トシテハ、殆ド三十年後戻リスル、情農養成ニナル結果モ見受ケラレマス、此ノ點御尋シタイ

○岡田政府委員 馬岡サンノ御述ニナツタ點ハ、洵ニ私共モ之ヲ注意シテ居ルノデアリマシテ、全ク御話ノヤウナ傾向ナキニシ

モアラズデアリマシテ、中々以テ斯ウ云フコトニナリマスルト、農民カラ見レバ極メテ酬ヒラレザル關係モ起ツテ參リマセウ、検査等ヲ折角ヤツテモ、サツバリ是ガ何ノ爲カ分ラヌト云フコトニナルノデアリマス、併シ是ハ考ヘテ見レバ、時局下ニ於ケル一種ノ變態ナ現象デアルトモ言ヘルノダト思ヒマス、デアリマスルガ、如何ニ變態ノ現象デアレバトテ、斯ウ云フ傾向ガアルニ際シテハ、段々之ニ順應シタ政策モ考ヘナケレバナラヌト云フヤウナコトニ付テモ、怠ラズ留意致シテ居ルノデアリマシテ、例ヘバ先刻來白米ノ検査ニ付テ考ヘヨト云フ問題モ、畢竟之ニ伴ツテ起ツテ來ル問題デアラウト思ヒマスシ、色々ナ意味ニ於テ、時代順應ノ政策ヲ考ヘナケレバナラヌト思ツテ居リマス、勿論斯ウ云フヤウニ致シマスルト、米ノ如キ手ノ掛ルモノガ、更ニ之ヲ検査マデ受ケルト云フコトニナリマス、米ノ増産ヲ害スルコトニナリハセヌカ、是モ亦同様ニ注意スベキ問題デアラウト思ヒマス、併シ此ノ點ニ付キマシテハ、或ハ農業報國運動ト云フヤウナ名目ノ下ニ、時局ニ對スル自覺ヲ慫ヘテ、一段ト國民ノ奉公的精神ニ依ツテモ、増産ノ爲ニ働イテ戴クト云フヤウナコトニ、精神的ニハ致シテ居リマス、又他面ニ於テハ、豫算其ノ他ニ付テ總テ御承知ノ通りデス、兎ニ角米ニ對シマシテモ、努メテ各種ノ助長政策ヲ行ヒマシテ、是ガ増産ニ對スル色々ナ政策ヲ行ツテ居ル譯デアリマシテ、之ヲ自然ニ放置スレバ、動モスレバ嫌ナ結果ヲ生ズルデアリマスカラ、サウ云フ結果ノ起ラナイヤウニ、萬般ノ策ヲ講ジテ居ルヤウナ次第デアリマス、御指摘ノ注意スベキ點ニ付キマシ

テハ、全ク同感デアリマス、是ダケノコトヲ申上デテ置キマス

○末松委員長 次會ノ開會日時ハ公報ヲ以テ御通知致シマスガ大體月曜ノ午後一時カラ開會スル豫定デアリマスカラ、御參考マデニ其ノコトヲ申上デマス、今日ハ是ニテ散會致シマス

午後四時四十分散會